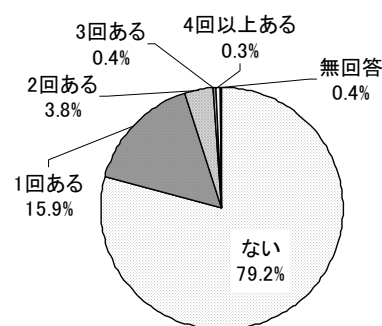


IV 妊娠・出産・育児に関する各項目ごとの報告

1. 過去に流産を経験したことがありますか

◆全体

ない	1回ある	2回ある	3回ある	4回以上	無回答	計
1426 (79.2)	286 (15.9)	68 (3.8)	7 (0.4)	6 (0.3)	7 (0.4)	1800 (100.0)



▲ 図1-1 流産経験の回数(全体) ▲

全体では、流産した経験は「ない」が79.2%、「1回ある」が15.9%となった。5人に一人は流産を経験している。職種別では、回答数が少ないので傾向としてだが、2桁以上の回答があった職種では、研究職で「ない」が少なく61.5%だった。勤務形態別では、2桁以上の回答があった勤務形態についてみると、フレックス制で「ない」が少なく61.9%となった。

◆職種別

	ない	1回ある	2回ある	3回ある	4回以上	無回答	計
一般事務職	614 (79.5)	128 (16.6)	24 (3.1)	3 (0.4)	1 (0.1)	2 (0.3)	772 (100.0)
外交・営業	12 (85.7)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (100.0)
工場・生産現場	3 (60.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
その他現業	15 (71.4)	6 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	21 (100.0)
販売員・店員	5 (62.5)	2 (25.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	112 (78.9)	21 (14.8)	6 (4.2)	1 (0.7)	2 (1.4)	0 (0.0)	142 (100.0)
保育士	101 (82.1)	18 (14.6)	4 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	123 (100.0)
看護師	191 (75.2)	44 (17.3)	12 (4.7)	2 (0.8)	2 (0.8)	3 (1.2)	254 (100.0)
学童保育指導員	4 (57.1)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	12 (80.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	15 (100.0)
研究職	8 (61.5)	3 (23.1)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)
その他専門職	307 (83.0)	50 (13.5)	11 (3.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	370 (100.0)
運輸・交通	6 (66.7)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (100.0)
その他	21 (72.4)	6 (20.7)	2 (6.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (100.0)
無回答	12 (85.7)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	14 (100.0)

◆勤務形態別

	ない	1回ある	2回ある	3回ある	4回以上	無回答	計
昼日勤	1025 (78.9)	213 (16.4)	46 (3.5)	5 (0.4)	5 (0.4)	5 (0.4)	1299 (100.0)
時差、早遅番	183 (80.3)	36 (15.8)	9 (3.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	228 (100.0)
交替制勤務無	16 (88.9)	0 (0.0)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (100.0)
交替制勤務有	173 (80.8)	29 (13.6)	8 (3.7)	2 (0.9)	1 (0.5)	1 (0.5)	214 (100.0)
夜勤専門	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	13 (61.9)	6 (28.6)	2 (9.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	21 (100.0)
裁量労働	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	7 (77.8)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (100.0)
無回答	7 (87.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)

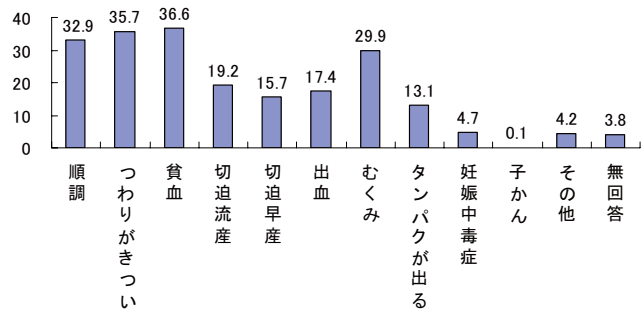
2. 妊娠の状況について(複数回答)

◆全体

順調	つわりが きつい	貧血	切迫 流産	切迫 早産	出血	むくみ	タンパク が出る	妊娠 中毒症	子かん	その他	無回答	計
593 (32.9)	643 (35.7)	658 (36.6)	345 (19.2)	282 (15.7)	314 (17.4)	538 (29.9)	235 (13.1)	85 (4.7)	2 (0.1)	76 (4.2)	69 (3.8)	1800 (100.0)

全体では、「順調」と答えた人は、32.9%だった。症状が出た人は、「貧血」36.6%、「つわりがきつい」35.7%、「むくみ」29.9%などとなった。

「切迫流産」19.2%、「切迫早産」15.7%も1割以上となった。



▲ 図2 妊娠中の異常(全体—複数回答) ▲

◆職種別

	順調	つわりが きつい	貧血	切迫 流産	切迫 早産	出血	むくみ	タンパク が出る	妊娠 中毒症	子かん	その他	無回答	計
一般事務職	251 (32.5)	269 (34.8)	290 (37.6)	132 (17.1)	122 (15.8)	124 (16.1)	241 (31.2)	99 (12.8)	36 (4.7)	1 (0.1)	35 (4.5)	19 (2.5)	772 (100.0)
外交・営業	2 (14.3)	5 (35.7)	5 (35.7)	3 (21.4)	3 (21.4)	0 (0.0)	1 (7.1)	5 (35.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	14 (100.0)
工場・生産 現場	2 (40.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
マスコミ 現場	1 (25.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	9 (42.9)	9 (42.9)	5 (23.8)	4 (19.0)	0 (0.0)	4 (19.0)	6 (28.6)	1 (4.8)	2 (9.5)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	21 (100.0)
販売員・ 店員	3 (37.5)	1 (12.5)	4 (50.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	58 (40.8)	50 (35.2)	51 (35.9)	23 (16.2)	17 (12.0)	23 (16.2)	39 (27.5)	16 (11.3)	1 (0.7)	0 (0.0)	7 (4.9)	7 (4.9)	142 (100.0)

保育士	48 (39.0)	41 (33.3)	53 (43.1)	32 (26.0)	18 (14.6)	28 (22.8)	37 (30.1)	15 (12.2)	10 (8.1)	0 (0.0)	9 (7.3)	2 (1.6)	123 (100.0)
看護師	71 (28.0)	105 (41.3)	94 (37.0)	65 (25.6)	63 (24.8)	52 (20.5)	89 (35.0)	43 (16.9)	17 (6.7)	1 (0.4)	6 (2.4)	11 (4.3)	254 (100.0)
学童保育 指導員	3 (42.9)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉 労働者	2 (13.3)	5 (33.3)	6 (40.0)	6 (40.0)	2 (13.3)	6 (40.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	15 (100.0)
研究職	8 (61.5)	3 (23.1)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	4 (30.8)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)
その他 専門職	116 (31.4)	129 (34.9)	127 (34.3)	66 (17.8)	49 (13.2)	61 (16.5)	102 (27.6)	43 (11.6)	16 (4.3)	0 (0.0)	12 (3.2)	24 (6.5)	370 (100.0)
運輸・交通	2 (22.2)	4 (44.4)	3 (33.3)	2 (22.2)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	9 (100.0)
その他	13 (44.8)	10 (34.5)	8 (27.6)	3 (10.3)	3 (10.3)	5 (17.2)	7 (24.1)	2 (6.9)	1 (3.4)	0 (0.0)	1 (3.4)	2 (6.9)	29 (100.0)
無回答	4 (28.6)	7 (50.0)	6 (42.9)	4 (28.6)	2 (14.3)	3 (21.4)	3 (21.4)	3 (21.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	14 (100.0)

◆勤務形態別

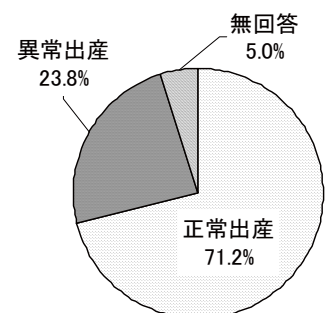
	順調	つわりが きつい	貧血	切迫 流産	切迫 早産	出血	むくみ	タンパク が出る	妊娠 中毒症	子かん	その他	無回答	計
昼日勤	434 (33.4)	457 (35.2)	465 (35.8)	238 (18.3)	189 (14.5)	221 (17.0)	383 (29.5)	160 (12.3)	54 (4.2)	2 (0.2)	54 (4.2)	41 (3.2)	1299 (100.0)
時差、 早遅番	79 (34.6)	82 (36.0)	92 (40.4)	52 (22.8)	39 (17.1)	47 (20.6)	61 (26.8)	33 (14.5)	15 (6.6)	0 (0.0)	12 (5.3)	6 (2.6)	228 (100.0)
交替制 勤務無	4 (22.2)	6 (33.3)	6 (33.3)	2 (11.1)	2 (11.1)	3 (16.7)	3 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)	18 (100.0)
交替制 勤務有	63 (29.4)	85 (39.7)	76 (35.5)	45 (21.0)	48 (22.4)	39 (18.2)	70 (32.7)	31 (14.5)	11 (5.1)	0 (0.0)	6 (2.8)	20 (9.3)	214 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス 制	7 (33.3)	5 (23.8)	11 (52.4)	3 (14.3)	2 (9.5)	3 (14.3)	12 (57.1)	10 (47.6)	3 (14.3)	0 (0.0)	2 (9.5)	0 (0.0)	21 (100.0)
裁量労働	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	3 (33.3)	4 (44.4)	5 (55.6)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	4 (44.4)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	9 (100.0)
無回答	2 (25.0)	4 (50.0)	2 (25.0)	3 (37.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	4 (50.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	8 (100.0)

3-①出産の状況

◆全体

正常出産	異常出産	無回答	計
1282 (71.2)	428 (23.8)	90 (5.0)	1800 (100.0)

全体では、正常出産は71.2%、異常出産は23.8%で、5人に1人は異常出産という結果だった。



▲ 図3-1 出産の状況(全体) ▲

◆職種別

	正常出産	異常出産	無回答	計
一般事務職	563 (72.9)	185 (24.0)	24 (3.1)	772 (100.0)
外交・営業	9 (64.3)	5 (35.7)	0 (0.0)	14 (100.0)
工場・生産現場	2 (40.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	1 (25.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	16 (76.2)	4 (19.0)	1 (4.8)	21 (100.0)
販売員・店員	4 (50.0)	4 (50.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	114 (80.3)	24 (16.9)	4 (2.8)	142 (100.0)
保育士	89 (72.4)	29 (23.6)	5 (4.1)	123 (100.0)
看護師	172 (67.7)	62 (24.4)	20 (7.9)	254 (100.0)
学童保育指導員	5 (71.4)	2 (28.6)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	9 (60.0)	5 (33.3)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	10 (76.9)	3 (23.1)	0 (0.0)	13 (100.0)
その他専門職	252 (68.1)	93 (25.1)	25 (6.8)	370 (100.0)
運輸・交通	4 (44.4)	1 (11.1)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	23 (79.3)	3 (10.3)	3 (10.3)	29 (100.0)
無回答	9 (64.3)	4 (28.6)	1 (7.1)	14 (100.0)

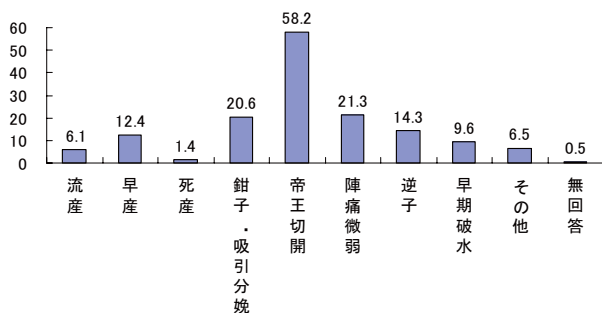
◆勤務形態別

	正常出産	異常出産	無回答	計
昼日勤	942 (72.5)	307 (23.6)	50 (3.8)	1299 (100.0)
時差、早遅番	166 (72.8)	51 (22.4)	11 (4.8)	228 (100.0)
交替制勤務無	13 (72.2)	3 (16.7)	2 (11.1)	18 (100.0)
交替制勤務有	132 (61.7)	56 (26.2)	26 (12.1)	214 (100.0)
夜勤専門	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	15 (71.4)	6 (28.6)	0 (0.0)	21 (100.0)
裁量労働	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	6 (66.7)	3 (33.3)	0 (0.0)	9 (100.0)
無回答	5 (62.5)	2 (25.0)	1 (12.5)	8 (100.0)

3-②「異常出産」と答えた方はどのような異常がありましたか(複数回答)

◆全体

流産	早産	死産	鉗子・吸引分娩	帝王切開	陣痛微弱	逆子	早期破水	その他	無回答	計
26 (6.1)	53 (12.4)	6 (1.4)	88 (20.6)	249 (58.2)	91 (21.3)	61 (14.3)	41 (9.6)	28 (6.5)	2 (0.5)	428 (100.0)



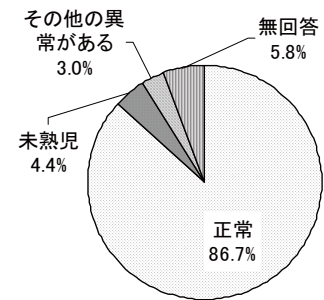
異常出産と回答した 428 人については、「帝王切開」が最も多く 58.2%、次いで「陣痛微弱」21.3%、「鉗子・吸引分娩」20.6%となった。

▲ 図3-2 異常出産の状況(全体—複数回答) ▲

4. 生まれた子どもの状況

◆全体

正常	未熟児	その他の異常がある	無回答	計
1561 (86.7)	80 (4.4)	54 (3.0)	105 (5.8)	1800 (100.0)



全体では、「正常」86.7%、「未熟児」4.4%、「その他の異常がある」3.0%となった。

▲ 図4 生まれた子どもの状況(全体) ▲

◆職種別

	正常	未熟児	その他の異常がある	無回答	計
一般事務職	677 (87.7)	35 (4.5)	25 (3.2)	35 (4.5)	772 (100.0)
外交・営業	13 (92.9)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (100.0)
工場・生産現場	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	20 (95.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	21 (100.0)
販売員・店員	8 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	130 (91.5)	3 (2.1)	3 (2.1)	6 (4.2)	142 (100.0)
保育士	106 (86.2)	6 (4.9)	4 (3.3)	7 (5.7)	123 (100.0)
看護師	215 (84.6)	14 (5.5)	7 (2.8)	18 (7.1)	254 (100.0)
学童保育指導員	7 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	11 (73.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	13 (100.0)
その他専門職	316 (85.4)	17 (4.6)	13 (3.5)	24 (6.5)	370 (100.0)
運輸・交通	5 (55.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	21 (72.4)	2 (6.9)	1 (3.4)	5 (17.2)	29 (100.0)
無回答	13 (92.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	14 (100.0)

◆勤務形態別

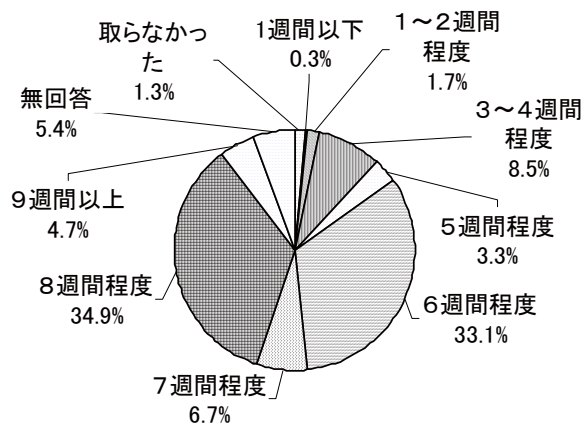
	正常	未熟児	その他の異常がある	無回答	計
昼日勤	1141 (87.8)	59 (4.5)	37 (2.8)	62 (4.8)	1299 (100.0)
時差、早遅番	198 (86.8)	8 (3.5)	8 (3.5)	14 (6.1)	228 (100.0)
交替制勤務無	16 (88.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (11.1)	18 (100.0)
交替制勤務有	171 (79.9)	12 (5.6)	6 (2.8)	25 (11.7)	214 (100.0)
夜勤専門	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	19 (90.5)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (4.8)	21 (100.0)
裁量労働	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	7 (77.8)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)	9 (100.0)
無回答	6 (75.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)

5—①「産前休暇」の取得期間

◆全体

取らなかった	1週間以下	1～2週間程度	3～4週間程度	5週間程度	6週間程度	7週間程度	8週間程度	9週間以上	無回答	計
23 (1.3)	6 (0.3)	31 (1.7)	153 (8.5)	60 (3.3)	596 (33.1)	120 (6.7)	628 (34.9)	85 (4.7)	98 (5.4)	1800 (100.0)

労基法では予定日の6週間前となっている。本調査では、全体では、「8週間程度」が最も多く、34.9%、次いで「6週間程度」が33.1%となった。



▲ 図5-1 産前休暇の取得日数(全体) ▲

◆職種別

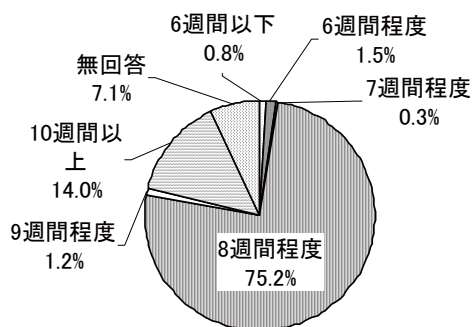
	取らなかった	1週間以下	1～2週間程度	3～4週間程度	5週間程度	6週間程度	7週間程度	8週間程度	9週間以上	無回答	計
一般事務職	8 (1.0)	2 (0.3)	19 (2.5)	62 (8.0)	29 (3.8)	294 (38.1)	49 (6.3)	244 (31.6)	34 (4.4)	31 (4.0)	772 (100.0)
外交・営業	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	3 (21.4)	0 (0.0)	3 (21.4)	1 (7.1)	6 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (100.0)
工場・生産現場	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	4 (19.0)	1 (4.8)	12 (57.1)	1 (4.8)	2 (9.5)	21 (100.0)
販売員・店員	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	4 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	2 (1.4)	0 (0.0)	2 (1.4)	11 (7.7)	3 (2.1)	13 (9.2)	5 (3.5)	88 (62.0)	13 (9.2)	5 (3.5)	142 (100.0)
保育士	2 (1.6)	0 (0.0)	2 (1.6)	10 (8.1)	1 (0.8)	9 (7.3)	6 (4.9)	80 (65.0)	7 (5.7)	6 (4.9)	123 (100.0)
看護師	5 (2.0)	0 (0.0)	4 (1.6)	28 (11.0)	5 (2.0)	82 (32.3)	24 (9.4)	79 (31.1)	11 (4.3)	16 (6.3)	254 (100.0)
学童保育指導員	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	2 (28.6)	0 (0.0)	3 (42.9)	1 (14.3)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	3 (20.0)	1 (6.7)	6 (40.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	4 (30.8)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 (15.4)	1 (7.7)	13 (100.0)
その他専門職	4 (1.1)	2 (0.5)	3 (0.8)	28 (7.6)	19 (5.1)	165 (44.6)	28 (7.6)	85 (23.0)	12 (3.2)	24 (6.5)	370 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.4)	1 (3.4)	6 (20.7)	1 (3.4)	15 (51.7)	1 (3.4)	4 (13.8)	29 (100.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (21.4)	0 (0.0)	8 (57.1)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	1 (7.1)	14 (100.0)

5-②.「産後休暇」の取得期間

◆全体

6週間以下	6週間程度	7週間程度	8週間程度	9週間程度	10週間以上	無回答	計
14 (0.8)	27 (1.5)	6 (0.3)	1353 (75.2)	21 (1.2)	252 (14.0)	127 (7.1)	1800 (100.0)

労基法では、8週間となっている。本調査では、全体では、「8週間程度」が最も多く75.2%、次いで「10週間以上」14.0%となった。法律が強制休暇としている6週間に満たない可能性のある「6週間以下」が0.8%だった。



▲ 図5-2 産後休暇の取得日数(全体) ▲

◆職種別

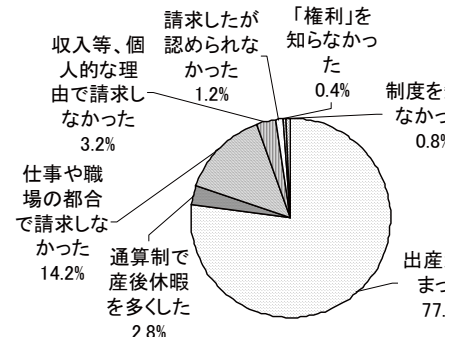
	6週間以下	6週間程度	7週間程度	8週間程度	9週間程度	10週間以上	無回答	計
一般事務職	4 (0.5)	12 (1.6)	1 (0.1)	619 (80.2)	9 (1.2)	89 (11.5)	38 (4.9)	772 (100.0)
外交・営業	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (50.0)	0 (0.0)	5 (35.7)	1 (7.1)	14 (100.0)
工場・生産現場	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (47.6)	0 (0.0)	9 (42.9)	2 (9.5)	21 (100.0)
販売員・店員	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	4 (50.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	1 (12.5)	8 (100.0)
教職員	3 (2.1)	5 (3.5)	0 (0.0)	97 (68.3)	4 (2.8)	24 (16.9)	9 (6.3)	142 (100.0)
保育士	2 (1.6)	1 (0.8)	0 (0.0)	84 (68.3)	0 (0.0)	28 (22.8)	8 (6.5)	123 (100.0)
看護師	3 (1.2)	3 (1.2)	2 (0.8)	156 (61.4)	4 (1.6)	60 (23.6)	26 (10.2)	254 (100.0)
学童保育指導員	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (85.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	7 (100.0)
介護福祉労働者	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	8 (53.3)	1 (6.7)	4 (26.7)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (76.9)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	13 (100.0)
その他専門職	1 (0.3)	4 (1.1)	0 (0.0)	316 (85.4)	2 (0.5)	20 (5.4)	27 (7.3)	370 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (44.4)	0 (0.0)	1 (11.1)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.4)	19 (65.5)	1 (3.4)	4 (13.8)	4 (13.8)	29 (100.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (71.4)	0 (0.0)	3 (21.4)	1 (7.1)	14 (100.0)

5—③. 産前休暇を規定以下しかとらなかった(とれなかった)理由(とらなかった人が回答)

◆全体

出産が早まった	通算制で産後休暇を多くした	仕事や職場の都合で請求しなかった	収入等、個人的な理由で請求しなかった	請求したが認められなかった	「権利」を知らなかった	制度を知らなかった	計
191 (77.3)	7 (2.8)	35 (14.2)	8 (3.2)	3 (1.2)	1 (0.4)	2 (0.8)	247 (100.0)

産前休暇を規定以下しかとらなかった 247 人についてみると、理由としては、「出産が早まった」が最も多く 77.3%、次いで「仕事や職場の都合で請求しなかった」が 14.2%、「請求したが認められなかった」1.2%と、自己都合でなく職場の都合によるものが 1 割を超えている。また、「収入など個人的な理由で請求しなかった」も 3.2%となっている。

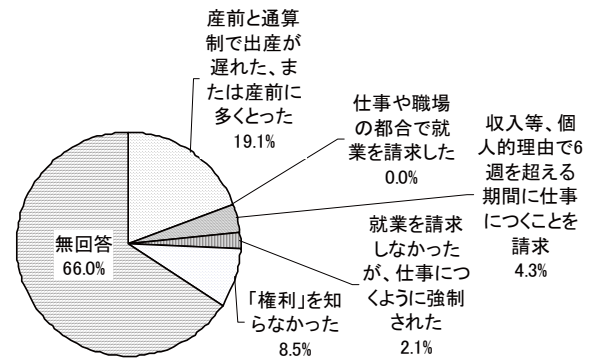


▲ 図5-3 産前休暇を規定以下しかとらなかった理由(全体) ▲

5—④. 産後休暇が 8 週間未満しかとらなかった(とれなかった)理由(とらなかった人が回答)

◆全体

産前と通算制で出産が遅れた、または産前に多くとった	仕事や職場の都合で 6 週を超える期間に仕事につくことを請求した	収入等、個人的理由で 6 週を超える期間に仕事につくことを請求した	就業を請求したが、仕事につくように強制された	「権利」を知らなかった	無回答	計
9 (19.1)	0 (0.0)	2 (4.3)	1 (2.1)	4 (8.5)	31 (66.0)	47 (100.0)



産後休暇を 8 週間未満しかとらなかった (とれなかった) 47 人についてみると、無回答が多いが、理由としては、「産前と通算制で出産が遅れた、または産前に多くとった」が最も多く 19.1%だった。

▲ 図5-4 産後休暇を 8 週間未満しかとらなかった理由(全体) ▲

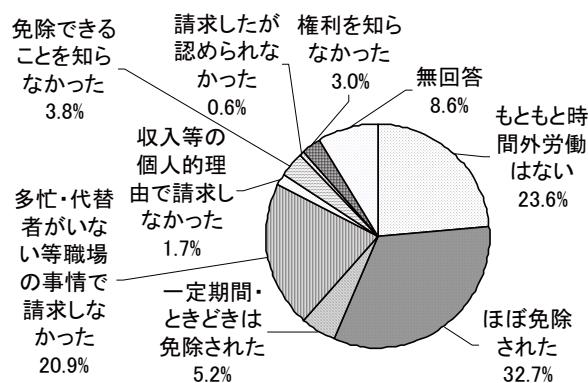
6. 労働基準法の妊産婦の時間外労働・休日労働・深夜業免除、他の軽易な業務への転換の実態

(A) 時間外労働免除

◆全体

	もともと時間外労働はない	ほぼ免除された	一定期間・ときどきは免除された	多忙・代替者なし等職場の事情で請求せず	収入等の個人的理由で請求せず	免除できることを知らなかった	請求したが認められなかった	権利を知らなかった	無回答	計
全体の割合	424 (23.6)	589 (32.7)	94 (5.2)	376 (20.9)	30 (1.7)	68 (3.8)	10 (0.6)	54 (3.0)	155 (8.6)	1800 (100.0)
「なし」を除いた割合		589 (48.2)	94 (7.7)	376 (30.8)	30 (2.5)	68 (5.6)	10 (0.8)	54 (4.4)		1221 (100.0)

全体では、「もともと時間外労働はない」が23.6%となった。これを除き、実際に時間外労働に該当した人がどのように対処したかをみると、「ほぼ免除された」が48.2%だったが、「多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった」が30.8%にもなっている。「免除できることを知らなかった」、「権利を知らなかった」など制度・権利を知らなかった人が1割、わずかだが「請求したが認められなかった」という労基法違反のケースもあった。また、「収入等の個人的理由で請求しなかった」も2.5%となった。



▲ 図6-1 妊産婦の時間外労働免除の実態(全体) ▲

◆職種別

	もともと時間外労働はない	ほぼ免除された	一定期間・ときどきは免除された	多忙・代替者なし等職場の事情で請求せず	収入等の個人的理由で請求せず	免除できることを知らなかった	請求したが認められなかった	権利を知らなかった	無回答	計
一般事務職	201 (26.0)	251 (32.5)	27 (3.5)	189 (24.5)	16 (2.1)	18 (2.3)	2 (0.3)	19 (2.5)	49 (6.3)	772 (100.0)
外交・営業	1 (7.1)	6 (42.9)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (21.4)	14 (100.0)
工場・生産現場	0 (0.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	12 (57.1)	5 (23.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (4.8)	21 (100.0)
販売員・店員	0 (0.0)	1 (12.5)	2 (25.0)	4 (50.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	51 (35.9)	36 (25.4)	5 (3.5)	22 (15.5)	1 (0.7)	4 (2.8)	0 (0.0)	13 (9.2)	10 (7.0)	142 (100.0)
保育士	23 (18.7)	27 (22.0)	7 (5.7)	22 (17.9)	4 (3.3)	17 (13.8)	0 (0.0)	7 (5.7)	16 (13.0)	123 (100.0)
看護師	14 (5.5)	76 (29.9)	38 (15.0)	67 (26.4)	5 (2.0)	19 (7.5)	5 (2.0)	6 (2.4)	24 (9.4)	254 (100.0)
学童保育指導員	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	2 (13.3)	6 (40.0)	2 (13.3)	4 (26.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
研究職	1 (7.7)	8 (61.5)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	13 (100.0)
その他専門職	108 (29.2)	152 (41.1)	6 (1.6)	49 (13.2)	1 (0.3)	6 (1.6)	2 (0.5)	6 (1.6)	40 (10.8)	370 (100.0)
運輸・交通	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	6 (20.7)	10 (34.5)	2 (6.9)	7 (24.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.4)	3 (10.3)	29 (100.0)
無回答	2 (14.3)	3 (21.4)	1 (7.1)	4 (28.6)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (21.4)	14 (100.0)

(B) 休日労働免除

◆全体

	もともと休日労働はない	ほぼ免除された	一定期間・ときどきは免除された	多忙・代替者なし等職場の事情で請求せず	収入等の個人的理由で請求せず	免除できることを知らなかった	請求したが認められなかった	権利を知らなかった	無回答	計
全体の割合	1012 (56.2)	327 (18.2)	60 (3.3)	143 (7.9)	15 (0.8)	50 (2.8)	2 (0.1)	48 (2.7)	143 (7.9)	1800 (100.0)
「なし」を除いた割合		327 (50.7)	60 (9.3)	143 (22.2)	15 (2.3)	50 (7.8)	2 (0.3)	48 (7.4)		645 (100.0)

全体では、「もともと休日労働はない」が56.2%となった。これを除き、実際に休日労働に該当した人がどのように対処したかをみると、「ほぼ免除された」が50.7%だったが、「多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった」が22.2%にもものぼっている。「免除できることを知らなかった」、「権利を知らなかった」など制度・権利を知らなかった人が約15%、わずかだが「請求したが認められなかった」という労基法違反のケースもあった。また、「収入等の個人的理由で請求しなかった」も2.3%となった。

(C) 深夜業の免除

◆全体

	もともと深夜業はない	ほぼ免除された	一定期間・ときどきは免除された	多忙・代替者なし等職場の事情で請求せず	収入等の個人的理由で請求せず	免除できることを知らなかった	請求したが認められなかった	権利を知らなかった	無回答	計
全体の割合	1316 (73.1)	163 (9.1)	46 (2.6)	78 (4.3)	15 (0.8)	15 (0.8)	4 (0.2)	25 (1.4)	138 (7.7)	1800 (100.0)
「なし」を除いた割合		163 (47.1)	46 (13.3)	78 (22.5)	15 (4.3)	15 (4.3)	4 (1.2)	25 (7.2)		346 (100.0)

全体では、「もともと深夜業はない」が73.1%となった。これを除き、実際に深夜業に該当した人がどのように対処したかをみると、「ほぼ免除された」が47.1%だったが、「多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった」が22.5%にもものぼっている。「免除できることを知らなかった」、「権利を知らなかった」など制度・権利を知らなかった人が1割、わずかだが「請求したが認められなかった」という労基法違反のケースもあった。また、「収入等の個人的理由で請求しなかった」も4.3%となった。

(D) 軽易作業への転換

◆全体

	転換を必要としない仕事	ほぼ転換された	一定期間転換された	職場の事情で請求せず	その仕事をしたいため請求せず	収入等の個人的理由で請求せず	転換できることを知らなかった	請求したが認められなかった	権利を知らなかった	無回答	計
全体の割合	918 (51.0)	210 (11.7)	66 (3.7)	169 (9.4)	110 (6.1)	8 (0.4)	65 (3.6)	11 (0.6)	63 (3.5)	180 (10.0)	1800 (100.0)
「なし」を除いた割合		210 (29.9)	66 (9.4)	169 (24.1)	110 (15.7)	8 (1.1)	65 (9.3)	11 (1.6)	63 (9.0)		702 (100.0)

全体では、「もともと転換を必要としない仕事だった」が51.0%となった。これを除いた割合では、「ほぼ転換された」が29.9%、「一定期間転換された」9.4%だったが、「職場の事情で変われず請求しなかった」24.1%、「自分がその仕事をしたかったので請求しなかった」が15.7%だった。「転換できることを知らなかった」、「権利を知らなかった」など制度・権利を知らなかった人が2割弱、わずかだが「請求したが認められなかった」という労基法違反のケースもあった。また、「収入等の個人的理由で請求しなかった」も1.1%となった。

7. 産休終了後、子どもが1歳までの育児への対応(複数回答)

◆全体

公立保育所に預けた	認可保育所に預けた	無認可保育所に預けた	職場(院内)保育所に預けた	認証保育所に預けた	親にみてもらった	個人に預けた	自分が育児休業を取った	配偶者(夫)が育児休業を取った	その他	無回答	計
204 (11.3)	187 (10.4)	51 (2.8)	39 (2.2)	13 (0.7)	172 (9.6)	11 (0.6)	1450 (80.6)	27 (1.5)	14 (0.8)	117 (6.5)	1800 (100.0)

全体では、「自分が育児休業を取った」が80.6%と最も多く、次いで「公立保育所に預けた」11.3%、「認可保育所に預けた」10.4%、「親にみてもらった」9.6%となった。



▲ 図7 子が1歳までの育児(全体—複数回答)

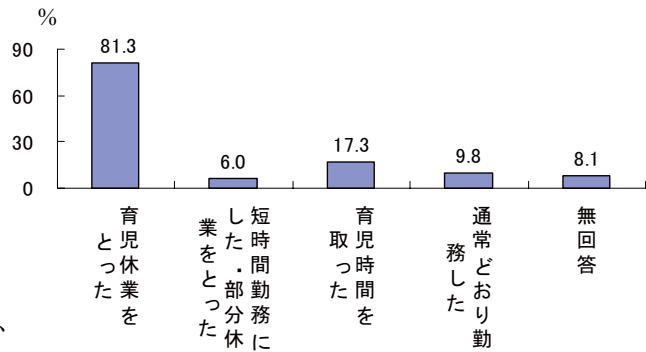
◆職種別

	公立保育所に預けた	認可保育所に預けた	無認可保育所に預けた	職場(院内)保育所に預けた	認証保育所に預けた	親にみてもらった	個人に預けた	自分が育児休業を取った	配偶者(夫)が育児休業を取った	その他	無回答	計
一般事務職	81 (10.5)	83 (10.8)	17 (2.2)	2 (0.3)	7 (0.9)	75 (9.7)	4 (0.5)	652 (84.5)	8 (1.0)	9 (1.2)	39 (5.1)	772 (100.0)
外交・営業	5 (35.7)	0 (0.0)	3 (21.4)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (78.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (100.0)
工場・生産現場	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	2 (9.5)	2 (9.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (9.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (71.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (14.3)	21 (100.0)
販売員・店員	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (62.5)	0 (0.0)	4 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	9 (6.3)	7 (4.9)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (5.6)	1 (0.7)	128 (90.1)	2 (1.4)	0 (0.0)	6 (4.2)	142 (100.0)
保育士	19 (15.4)	19 (15.4)	3 (2.4)	1 (0.8)	0 (0.0)	9 (7.3)	2 (1.6)	96 (78.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	8 (6.5)	123 (100.0)
看護師	34 (13.4)	35 (13.8)	10 (3.9)	31 (12.2)	0 (0.0)	51 (20.1)	3 (1.2)	176 (69.3)	1 (0.4)	3 (1.2)	16 (6.3)	254 (100.0)
学童保育指導員	1 (14.3)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	2 (13.3)	3 (20.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	6 (46.2)	2 (15.4)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	8 (61.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	13 (100.0)
その他専門職	34 (9.2)	30 (8.1)	12 (3.2)	2 (0.5)	3 (0.8)	16 (4.3)	1 (0.3)	301 (81.4)	14 (3.8)	2 (0.5)	32 (8.6)	370 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	4 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	5 (17.2)	2 (6.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	22 (75.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (13.8)	29 (100.0)
無回答	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	4 (28.6)	0 (0.0)	10 (71.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	14 (100.0)

8—①. 産休終了後、子どもが1歳までの労働の状況(複数回答)

◆全体

育児休業をとった	短時間勤務にした・部分休業をとった	育児時間を取った	通常どおり勤務した	無回答	計
1464 81.3	108 6.0	311 17.3	176 9.8	145 8.1	1800 100.0



全体では、「育児休業をとった」が最も多く、81.3%、次いで「育児時間を取った」17.3%となった。

職種別では、「育児休業をとった」が少なかったのは、研究職 61.5%、介護福祉労働者 66.7%だった。「育児時間を取った」は、介護福祉労働者で 40.0%、「勤務時間を短縮した・短時間勤務にした・部分休業をとった」は、研究職で 15.4%と多かった。

▲ 図8-1 子が1歳までの労働の状況(全体—複数回答) ▲

◆職種別

	育児休業をとった	短時間勤務にした・部分休業をとった	育児時間を取った	通常どおり勤務した	無回答	計
一般事務職	663 (85.9)	44 (5.7)	129 (16.7)	69 (8.9)	48 (6.2)	772 (100.0)
外交・営業	11 (78.6)	1 (7.1)	4 (28.6)	2 (14.3)	0 (0.0)	14 (100.0)
工場・生産現場	3 (60.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	3 (75.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	15 (71.4)	1 (4.8)	3 (14.3)	3 (14.3)	3 (14.3)	21 (100.0)
販売員・店員	3 (37.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	4 (50.0)	1 (12.5)	8 (100.0)
教職員	124 (87.3)	3 (2.1)	14 (9.9)	7 (4.9)	8 (5.6)	142 (100.0)
保育士	93 (75.6)	2 (1.6)	31 (25.2)	14 (11.4)	12 (9.8)	123 (100.0)
看護師	186 (73.2)	24 (9.4)	62 (24.4)	36 (14.2)	21 (8.3)	254 (100.0)
学童保育指導員	7 (100.0)	1 (14.3)	3 (42.9)	1 (14.3)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	10 (66.7)	0 (0.0)	6 (40.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	8 (61.5)	2 (15.4)	4 (30.8)	3 (23.1)	1 (7.7)	13 (100.0)
その他専門職	302 (81.6)	25 (6.8)	42 (11.4)	33 (8.9)	37 (10.0)	370 (100.0)
運輸・交通	5 (55.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	20 (69.0)	3 (10.3)	3 (10.3)	2 (6.9)	6 (20.7)	29 (100.0)
無回答	11 (78.6)	0 (0.0)	4 (28.6)	1 (7.1)	1 (7.1)	14 (100.0)

◆勤務形態別

	育児休業をとった	短時間勤務にした・部分休業をとった	育児時間を取った	通常どおり勤務した	無回答	計
昼日勤	1091 (84.0)	84 (6.5)	207 (15.9)	104 (8.0)	87 (6.7)	1299 (100.0)
時差、早遅番	180 (78.9)	10 (4.4)	46 (20.2)	26 (11.4)	21 (9.2)	228 (100.0)
交替制勤務無	15 (83.3)	1 (5.6)	6 (33.3)	3 (16.7)	3 (16.7)	18 (100.0)
交替制勤務有	148 (69.2)	9 (4.2)	42 (19.6)	33 (15.4)	32 (15.0)	214 (100.0)
夜勤専門	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	14 (66.7)	3 (14.3)	7 (33.3)	6 (28.6)	1 (4.8)	21 (100.0)
裁量労働	2 (100.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	8 (88.9)	0 (0.0)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	9 (100.0)
無回答	5 (62.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	8 (100.0)

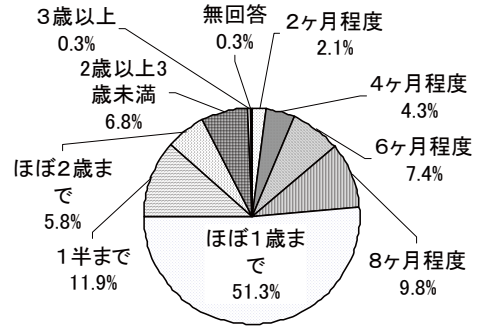
8—②. 育児休業の取得期間・取得理由(育児休業取得者が回答)

(A) 育児休業を取った期間

◆全体

2ヶ月程度	4ヶ月程度	6ヶ月程度	8ヶ月程度	ほぼ1歳まで	1歳半まで	ほぼ2歳まで	2歳以上3歳未満	3歳以上	無回答	計
31 (2.1)	63 (4.3)	108 (7.4)	143 (9.8)	751 (51.3)	174 (11.9)	85 (5.8)	99 (6.8)	5 (0.3)	5 (0.3)	1464 (100.0)

全体では、「ほぼ1歳まで」が51.3%と半数を占め、次いで「1歳半まで」11.9%、「8ヶ月程度」9.8%となった。民間の場合、1歳まで（保育所入所を希望しているが入所できない場合は1歳6か月まで）、公務員の場合、請求に応じて3歳未満まで育児休業を取得することが可能である。



▲ 図8-2 育児休業の取得期間(全体) ▲

◆職種別

	2ヶ月程度	4ヶ月程度	6ヶ月程度	8ヶ月程度	ほぼ1歳まで	1歳半まで	ほぼ2歳まで	2歳以上3歳未満	3歳以上	無回答	計
一般事務職	17 (2.6)	30 (4.5)	52 (7.8)	62 (9.4)	362 (54.6)	67 (10.1)	31 (4.7)	39 (5.9)	2 (0.3)	1 (0.2)	663 (100.0)
外交・営業	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (18.2)	2 (18.2)	3 (27.3)	3 (27.3)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100.0)
工場・生産現場	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
その他現業	0 (0.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	8 (53.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
販売員・店員	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
教職員	0 (0.0)	1 (0.8)	1 (0.8)	8 (6.5)	46 (37.1)	25 (20.2)	12 (9.7)	29 (23.4)	2 (1.6)	0 (0.0)	124 (100.0)
保育士	0 (0.0)	3 (3.2)	10 (10.8)	13 (14.0)	43 (46.2)	10 (10.8)	7 (7.5)	5 (5.4)	0 (0.0)	2 (2.2)	93 (100.0)
看護師	4 (2.2)	9 (4.8)	19 (10.2)	28 (15.1)	105 (56.5)	14 (7.5)	3 (1.6)	3 (1.6)	0 (0.0)	1 (0.5)	186 (100.0)
学童保育指導員	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	5 (50.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
研究職	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
その他専門職	5 (1.7)	13 (4.3)	16 (5.3)	24 (7.9)	146 (48.3)	48 (15.9)	26 (8.6)	22 (7.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	302 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (15.0)	0 (0.0)	14 (70.0)	1 (5.0)	2 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	20 (100.0)
無回答	1 (9.1)	2 (18.2)	0 (0.0)	1 (9.1)	6 (54.5)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100.0)

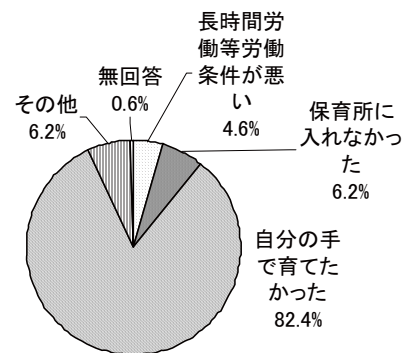
◆勤務形態別

	2ヶ月程度	4ヶ月程度	6ヶ月程度	8ヶ月程度	ほぼ1歳まで	1歳半まで	ほぼ2歳まで	2歳以上3歳未満	3歳以上	無回答	計
昼日勤	22 (2.0)	43 (3.9)	75 (6.9)	99 (9.1)	556 (51.0)	139 (12.7)	67 (6.1)	83 (7.6)	5 (0.5)	2 (0.2)	1091 (100.0)
時差、早遅番	3 (1.7)	7 (3.9)	15 (8.3)	21 (11.7)	98 (54.4)	15 (8.3)	11 (6.1)	9 (5.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	180 (100.0)
交替制勤務無	2 (13.3)	1 (6.7)	2 (13.3)	3 (20.0)	4 (26.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
交替制勤務有	4 (2.7)	8 (5.4)	12 (8.1)	17 (11.5)	82 (55.4)	15 (10.1)	5 (3.4)	3 (2.0)	0 (0.0)	2 (1.4)	148 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	0 (0.0)	2 (14.3)	3 (21.4)	0 (0.0)	6 (42.9)	3 (21.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	4 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (37.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
無回答	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)

(B) 育児休業を取った主な理由

◆全体

長時間労働等労働条件が悪い	保育所に入れなかった	自分の手で育てたかった	その他	無回答	計
67 (4.6)	91 (6.2)	1206 (82.4)	91 (6.2)	9 (0.6)	1464 (100.0)



全体では、「自分の手で育てたかった」が最も多く 82.4%となった。

▲ 図8-3 育児休業の取得理由(全体) ▲

◆職種別

	長時間労働等労働条件が悪い	保育所に入れなかった	自分の手で育てたかった	その他	無回答	計
一般事務職	18 (2.7)	47 (7.1)	558 (84.2)	37 (5.6)	3 (0.5)	663 (100.0)
外交・営業	0 (0.0)	2 (18.2)	7 (63.6)	2 (18.2)	0 (0.0)	11 (100.0)
工場・生産現場	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	3 (100.0)
その他現業	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (80.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	15 (100.0)
販売員・店員	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
教職員	6 (4.8)	3 (2.4)	106 (85.5)	9 (7.3)	0 (0.0)	124 (100.0)
保育士	4 (4.3)	3 (3.2)	80 (86.0)	4 (4.3)	2 (2.2)	93 (100.0)

◆勤務形態別

	長時間労働等労働条件が悪い	保育所に入れなかった	自分の手で育てたかった	その他	無回答	計
昼日勤	33 (3.0)	74 (6.8)	910 (83.4)	68 (6.2)	6 (0.5)	1091 (100.0)
時差、早遅番	11 (6.1)	7 (3.9)	149 (82.8)	11 (6.1)	2 (1.1)	180 (100.0)
交替制勤務無	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (86.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	15 (100.0)
交替制勤務有	20 (13.5)	6 (4.1)	115 (77.7)	6 (4.1)	1 (0.7)	148 (100.0)
夜勤専門	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	0 (0.0)	2 (14.3)	10 (71.4)	2 (14.3)	0 (0.0)	14 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	1 (12.5)	0 (0.0)	6 (75.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	8 (100.0)

看護師	24 (12.9)	6 (3.2)	142 (76.3)	13 (7.0)	1 (0.5)	186 (100.0)
学童保育 指導員	1 (14.3)	0 (0.0)	6 (85.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉 労働者	0 (0.0)	2 (20.0)	6 (60.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
研究職	0 (0.0)	2 (25.0)	5 (62.5)	1 (12.5)	0 (0.0)	8 (100.0)
その他 専門職	13 (4.3)	21 (7.0)	247 (81.8)	18 (6.0)	3 (1.0)	302 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	1 (20.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
その他	0 (0.0)	1 (5.0)	18 (90.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	20 (100.0)
無回答	1 (9.1)	2 (18.2)	8 (72.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100.0)

無回答	1 (20.0)	1 (20.0)	2 40.0	1 (20.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
-----	-------------	-------------	-----------	-------------	------------	--------------

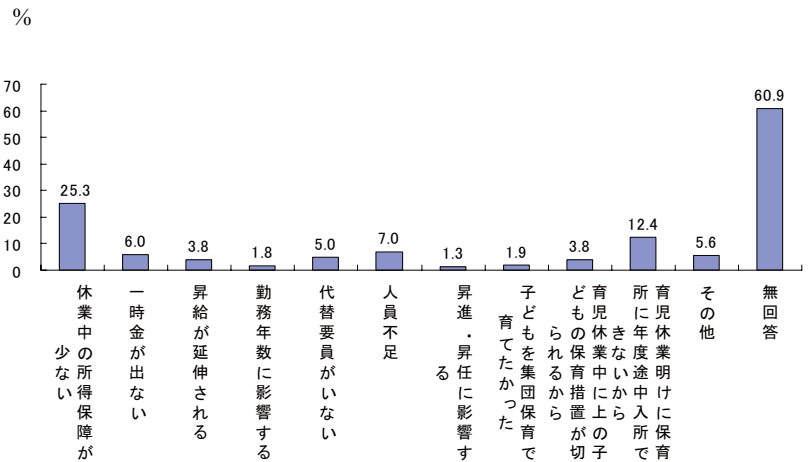
8—③. 育児休業をとらない、または期間を短縮した理由(3つ以内回答)

◆全体

休業中の所得保障が少ない	一時金が出ない	昇給が延ばされる	勤務年数に影響する	代替要員がない	人員不足	昇進・昇任に影響する	子どもを集団保育で育てたかった	育児休業中に上の子どもの保育措置が切られるから	育児休業明けに保育所に年度途中入所できないから	その他	無回答	計
456 (25.3)	108 (6.0)	68 (3.8)	32 (1.8)	90 (5.0)	126 (7.0)	23 (1.3)	34 (1.9)	69 (3.8)	223 (12.4)	101 (5.6)	1096 (60.9)	1800 (100.0)

「育児休業を希望通りの期間取得した人」の人数が不明なので、全回答者を分母にして傾向を分析した。

全体では、「休業中の所得保障が少ない」が25.3%と最も多く、次いで「育児休業明けに保育所に年度途中入所できないから」が12.4%となった。



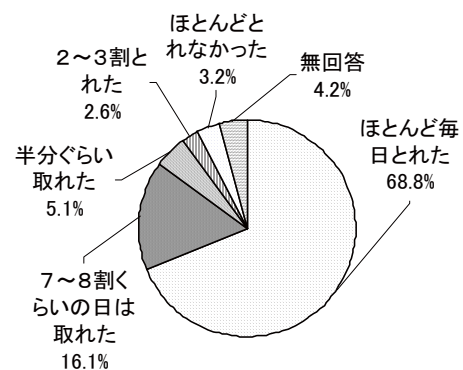
▲ 図8-4 育児休業をとらない・短縮の理由(全体-3つ以内回答) ▲

8—④. 育児時間の取得状況(育児時間取得者が回答)

(A) 育児時間は該当する勤務日のどのくらい取得できましたか

◆全体

ほとんど毎日とれた	7~8割くらいは取れた	半分くらい取れた	2~3割とれた	ほとんどとれなかった	無回答	計
214 (68.8)	50 (16.1)	16 (5.1)	8 (2.6)	10 (3.2)	13 (4.2)	311 (100.0)



▲ 図8-5 育児時間の取得状況(全体) ▲

全体では、「ほとんど毎日とれた」が最も多く68.8%、次い

で「7～8割くらいの日はとれた」16.1%となった。

◆職種別

	ほとんど 毎日とれた	7～8割くらい の日は取れた	半分ぐらい 取れた	2～3割とれた	ほとんど とれなかった	無回答	計
一般事務職	103 (79.8)	15 (11.6)	4 (3.1)	1 (0.8)	0 (0.0)	6 (4.7)	129 (100.0)
外交・営業	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
工場・生産 現場	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
マスコミ 現場	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他現業	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
販売員・ 店員	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
教職員	5 (35.7)	2 (14.3)	1 (7.1)	1 (7.1)	4 (28.6)	1 (7.1)	14 (100.0)
保育士	21 (67.7)	6 (19.4)	1 (3.2)	0 (0.0)	1 (3.2)	2 (6.5)	31 (100.0)
看護師	34 (54.8)	16 (25.8)	5 (8.1)	3 (4.8)	2 (3.2)	2 (3.2)	62 (100.0)
学童保育 指導員	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
介護福祉 労働者	3 (50.0)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)
研究職	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
その他 専門職	31 (73.8)	5 (11.9)	2 (4.8)	1 (2.4)	1 (2.4)	2 (4.8)	42 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
無回答	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)

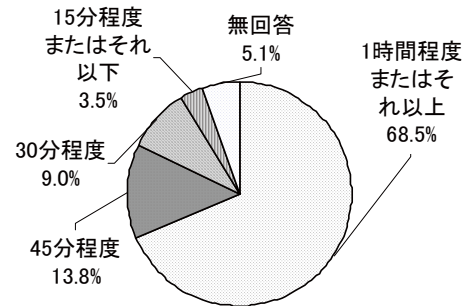
◆勤務形態別

	ほとんど 毎日とれた	7～8割くらい の日は取れた	半分ぐらい 取れた	2～3割とれた	ほとんど とれなかった	無回答	計
昼日勤	154 (74.4)	27 (13.0)	7 (3.4)	5 (2.4)	6 (2.9)	8 (3.9)	207 (100.0)
時差、早遅番	31 (67.4)	9 (19.6)	2 (4.3)	0 (0.0)	2 (4.3)	2 (4.3)	46 (100.0)
交替制 勤務無	5 (83.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
交替制 勤務有	19 (45.2)	11 (26.2)	5 (11.9)	2 (4.8)	2 (4.8)	3 (7.1)	42 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
フレックス制	2 (28.6)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
裁量労働	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
その他	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
無回答	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)

(B) 育児時間は平均すれば一日あたりどのくらいとれましたか

◆全体

1時間程度またはそれ以上	45分程度	30分程度	15分程度またはそれ以下	無回答	計
213 (68.5)	43 (13.8)	28 (9.0)	11 (3.5)	16 (5.1)	311 (100.0)



全体では、「1時間程度またはそれ以上」が最も多く68.5%、次いで「45分程度」13.8%となった。

▲ 図8-6 1日の平均育児取得時間(全体) ▲

◆職種別

	1時間程度またはそれ以上	45分程度	30分程度	15分程度またはそれ以下	無回答	計
一般事務職	97 (75.2)	14 (10.9)	9 (7.0)	0 (0.0)	9 (7.0)	129 (100.0)
外交・営業	2 (50.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
工場・生産現場	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他現業	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
販売員・店員	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
教職員	7 (50.0)	1 (7.1)	2 (14.3)	3 (21.4)	1 (7.1)	14 (100.0)
保育士	23 (74.2)	2 (6.5)	1 (3.2)	2 (6.5)	3 (9.7)	31 (100.0)
看護師	36 (58.1)	14 (22.6)	8 (12.9)	3 (4.8)	1 (1.6)	62 (100.0)
学童保育指導員	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
介護福祉労働者	2 (33.3)	2 (33.3)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)
研究職	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
その他専門職	31 (73.8)	5 (11.9)	3 (7.1)	1 (2.4)	2 (4.8)	42 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
無回答	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)

◆勤務形態別

	1時間程度またはそれ以上	45分程度	30分程度	15分程度またはそれ以下	無回答	計
昼日勤	148 (71.5)	26 (12.6)	17 (8.2)	5 (2.4)	11 (5.3)	207 (100.0)
時差、早遅番	33 (71.7)	5 (10.9)	2 (4.3)	3 (6.5)	3 (6.5)	46 (100.0)
交替制勤務無	4 (66.7)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
交替制勤務有	24 (57.1)	7 (16.7)	6 (14.3)	3 (7.1)	2 (4.8)	42 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
フレックス制	1 (14.3)	3 (42.9)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
裁量労働	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
その他	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
無回答	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)

9. 均等法改正による妊産婦の通院休暇、通勤緩和措置、休憩時間や作業制限等の実態(1998年4月以降妊娠期間がかかった人が回答)

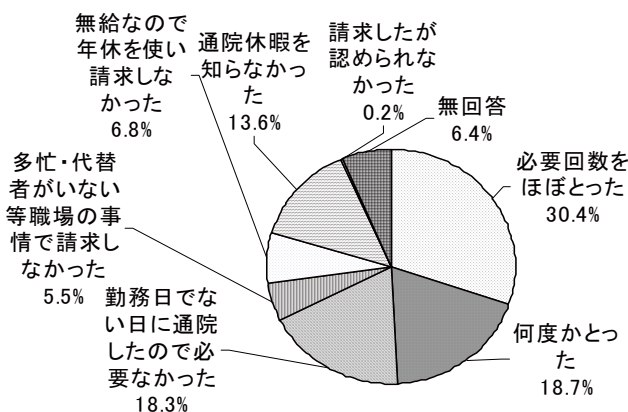
均等法改正により、1998年4月より、(A) 妊産婦の保健指導や健康診断のための通院休暇、(B) 妊娠中の通勤緩和のための時差出勤・勤務時間の短縮、(C) 医師等の指導により妊娠中の休憩時間の延長・回数の増加、(D) 医師等の指導により作業の制限・勤務時間の短縮・休業等の措置を取ることが定められた。

(A) 妊産婦の通院休暇

◆全体

必要回数をほぼとった	何度かとった	勤務日でない日に通院したので必要なかった	多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった	無給なので年休を使い請求しなかった	通院休暇を知らなかった	請求したが認められなかった	無回答	計
547 (30.4)	337 (18.7)	329 (18.3)	99 (5.5)	123 (6.8)	245 (13.6)	4 (0.2)	116 (6.4)	1800 (100.0)

全体では、「必要回数をほぼとった」が最も多く30.4%、次いで「何度かとった」18.7%、「勤務日でない日に通院したので必要なかった」18.3%、「通院休暇を知らなかった」13.6%となった。



▲ 図9-1 妊産婦の通院休暇の取得状況(全体) ▲

◆職種別

職種	必要回数をほぼとった	何度かとった	勤務日でない日に通院したので必要なかった	多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった	無給なので年休を使い請求しなかった	通院休暇を知らなかった	請求したが認められなかった	無回答	計
一般事務職	238 (30.8)	160 (20.7)	126 (16.3)	39 (5.1)	81 (10.5)	94 (12.2)	3 (0.4)	31 (4.0)	772 (100.0)
外交・営業	5 (35.7)	1 (7.1)	3 (21.4)	0 (0.0)	1 (7.1)	3 (21.4)	0 (0.0)	1 (7.1)	14 (100.0)
工場・生産現場	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	7 (33.3)	4 (19.0)	6 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (9.5)	0 (0.0)	2 (9.5)	21 (100.0)
販売員・店員	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (62.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)
教職員	59 (41.5)	33 (23.2)	19 (13.4)	3 (2.1)	3 (2.1)	13 (9.2)	0 (0.0)	12 (8.5)	142 (100.0)
保育士	34 (27.6)	18 (14.6)	18 (14.6)	8 (6.5)	9 (7.3)	28 (22.8)	0 (0.0)	8 (6.5)	123 (100.0)
看護師	46 (18.1)	30 (11.8)	52 (20.5)	31 (12.2)	6 (2.4)	68 (26.8)	1 (0.4)	20 (7.9)	254 (100.0)
学童保育指導員	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	5 (33.3)	1 (6.7)	6 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	15 (100.0)

研究職	3 (23.1)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 15.4	2 (15.4)	3 (23.1)	0 (0.0)	1 (7.7)	13 (100.0)
その他 専門職	125 (33.8)	81 (21.9)	82 (22.2)	14 (3.8)	16 (4.3)	23 (6.2)	0 (0.0)	29 (7.8)	370 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	3 (33.3)	0 (0.0)	3 (33.3)	9 (100.0)
その他	14 (48.3)	4 (13.8)	3 (10.3)	0 (0.0)	1 (3.4)	3 (10.3)	0 (0.0)	4 (13.8)	29 (100.0)
無回答	6 (42.9)	1 (7.1)	3 (21.4)	0 (0.0)	2 (14.3)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	14 (100.0)

◆勤務形態別

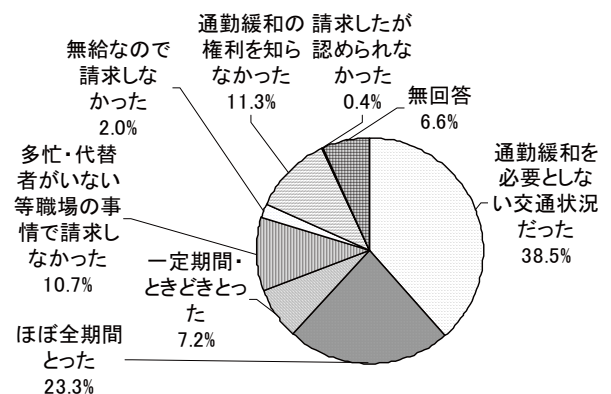
	必要回数を ほぼとった	何度かとっ た	勤務日でな い日に通院 したので必 要なかった	多忙・代替 者がいない 等職場の事 情で請求し なかった	無給なので 年休を使い 請求しなかつ た	通院休暇を 知らなかつ た	請求したが 認められな かった	無回答	計
昼日勤	436 (33.6)	264 (20.3)	229 (17.6)	55 (4.2)	96 (7.4)	149 (11.5)	3 (0.2)	67 (5.2)	1299 (100.0)
時差、 早遅番	62 (27.2)	38 (16.7)	45 (19.7)	14 (6.1)	18 (7.9)	35 (15.4)	0 (0.0)	16 (7.0)	228 (100.0)
交替制 勤務無	5 (27.8)	5 (27.8)	2 (11.1)	1 (5.6)	1 (5.6)	2 (11.1)	0 (0.0)	2 (11.1)	18 (100.0)
交替制 勤務有	25 (11.7)	27 (12.6)	49 (22.9)	26 (12.1)	7 (3.3)	51 (23.8)	1 (0.5)	28 (13.1)	214 (100.0)
夜勤専門	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	14 (66.7)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (4.8)	3 (14.3)	0 (0.0)	1 (4.8)	21 (100.0)
裁量労働	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	3 (33.3)	0 (0.0)	1 (11.1)	9 (100.0)
無回答	2 (25.0)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)

(B)妊娠中、通勤緩和のための勤務時間短縮等は行使しましたか

◆全体

通勤緩和を必 要としない交 通状況だった	ほぼ全期間と った	一定期間・と きどきとった	多忙・代替 者がいない等職 場の事情で請 求しなかった	無給なので請 求しなかった	通勤緩和の権 利を知らなかつ た	請求したが認 められなかつ た	無回答	計
693 (38.5)	420 (23.3)	130 (7.2)	193 (10.7)	36 (2.0)	203 (11.3)	7 (0.4)	118 (6.6)	1800 (100.0)

全体では、「通勤緩和を必要としない交通状況だった」が38.5%と最も多く、次いで「ほぼ全期間とった」23.3%、「通勤緩和の権利を知らなかった」11.3%、「多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった」10.7%となった。



▲ 図9-2 妊産婦の通勤緩和の取得状況(全体) ▲

◆職種別

	通勤緩和を必要としない交通状況だった	ほぼ全期間とった	一定期間・ときどきとった	多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった	無給なので請求しなかった	通勤緩和の権利を知らなかった	請求したが認められなかった	無回答	計
一般事務職	345 (44.7)	180 (23.3)	62 (8.0)	76 (9.8)	23 (3.0)	54 (7.0)	4 (0.5)	28 (3.6)	772 (100.0)
外交・営業	3 (21.4)	2 (14.3)	3 (21.4)	0 (0.0)	2 (14.3)	2 (14.3)	0 (0.0)	2 (14.3)	14 (100.0)
工場・生産現場	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	1 (25.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	11 (52.4)	3 (14.3)	1 (4.8)	1 (4.8)	0 (0.0)	3 (14.3)	0 (0.0)	2 (9.5)	21 (100.0)
販売員・店員	3 (37.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (37.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)
教職員	55 (38.7)	17 (12.0)	12 (8.5)	25 (17.6)	0 (0.0)	18 (12.7)	0 (0.0)	15 (10.6)	142 (100.0)
保育士	53 (43.1)	23 (18.7)	6 (4.9)	13 (10.6)	1 (0.8)	19 (15.4)	0 (0.0)	8 (6.5)	123 (100.0)
看護師	84 (33.1)	10 (3.9)	5 (2.0)	43 (16.9)	5 (2.0)	84 (33.1)	1 (0.4)	22 (8.7)	254 (100.0)
学童保育指導員	3 (42.9)	2 (28.6)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	7 (46.7)	2 (13.3)	1 (6.7)	3 (20.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	7 (53.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	13 (100.0)
その他専門職	96 (25.9)	168 (45.4)	34 (9.2)	25 (6.8)	3 (0.8)	15 (4.1)	1 (0.3)	28 (7.6)	370 (100.0)
運輸・交通	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	14 (48.3)	9 (31.0)	2 (6.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.4)	3 (10.3)	29 (100.0)
無回答	7 (50.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	1 (7.1)	0 (0.0)	3 (21.4)	0 (0.0)	1 (7.1)	14 (100.0)

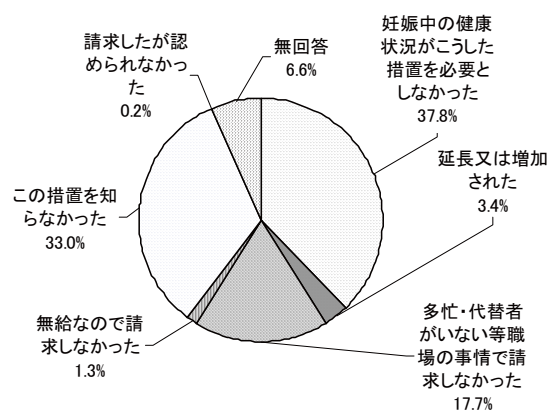
◆勤務形態別

	通勤緩和を必要としない交通状況だった	ほぼ全期間とった	一定期間・ときどきとった	多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった	無給なので請求しなかった	通勤緩和の権利を知らなかった	請求したが認められなかった	無回答	計
昼日勤	519 (40.0)	361 (27.8)	98 (7.5)	121 (9.3)	28 (2.2)	99 (7.6)	6 (0.5)	67 (5.2)	1299 (100.0)
時差、早遅番	88 (38.6)	45 (19.7)	18 (7.9)	28 (12.3)	3 (1.3)	30 (13.2)	0 (0.0)	16 (7.0)	228 (100.0)
交替制勤務無	6 (33.3)	5 (27.8)	1 (5.6)	2 (11.1)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	3 (16.7)	18 (100.0)
交替制勤務有	65 (30.4)	4 (1.9)	7 (3.3)	38 (17.8)	4 (1.9)	67 (31.3)	1 (0.5)	28 (13.1)	214 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	6 (28.6)	5 (23.8)	5 (23.8)	2 (9.5)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (9.5)	21 (100.0)
裁量労働	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	5 (55.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	9 (100.0)
無回答	2 (25.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (50.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)

(C) 妊娠中、休憩時間延長・回数の増加はなされましたか

◆全体

妊娠中の健康状況がこうした措置を必要としなかった	延長又は増加された	多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった	無給なので請求しなかった	この措置を知らなかった	請求したが認められなかった	無回答	計
681 (37.8)	61 (3.4)	319 (17.7)	24 (1.3)	594 (33.0)	3 (0.2)	118 (6.6)	1800 (100.0)



▲ 図9-3 妊娠中の休憩時間延長等の取得状況(全体) ▲

全体では、「妊娠中の健康状況がこうした措置を必要としなかった」が 37.8%と最も多く、次いで「この措置を知らなかった」33.0%、「多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった」17.7%となった。

◆職種別

	妊娠中の健康状況がこうした措置を必要としなかった	延長又は増加された	多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった	無給なので請求しなかった	この措置を知らなかった	請求したが認められなかった	無回答	計
一般事務職	320 (41.5)	22 (2.8)	124 (16.1)	13 (1.7)	260 (33.7)	1 (0.1)	32 (4.1)	772 (100.0)
外交・営業	4 (28.6)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	7 (50.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	14 (100.0)
工場・生産現場	3 (60.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	7 (33.3)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	10 (47.6)	0 (0.0)	3 (14.3)	21 (100.0)
販売員・店員	5 (62.5)	0 (0.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)
教職員	52 (36.6)	6 (4.2)	30 (21.1)	1 (0.7)	41 (28.9)	0 (0.0)	12 (8.5)	142 (100.0)
保育士	36 (29.3)	4 (3.3)	28 (22.8)	0 (0.0)	48 (39.0)	0 (0.0)	7 (5.7)	123 (100.0)
看護師	59 (23.2)	9 (3.5)	54 (21.3)	3 (1.2)	108 (42.5)	1 (0.4)	20 (7.9)	254 (100.0)
学童保育指導員	2 (28.6)	0 (0.0)	2 (28.6)	0 (0.0)	3 (42.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	7 (46.7)	2 (13.3)	4 (26.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	6 (46.2)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	4 (30.8)	0 (0.0)	1 (7.7)	13 (100.0)
その他専門職	161 (43.5)	18 (4.9)	62 (16.8)	6 (1.6)	92 (24.9)	1 (0.3)	30 (8.1)	370 (100.0)
運輸・交通	1 (11.1)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	4 (44.4)	0 (0.0)	3 (33.3)	9 (100.0)
その他	10 (34.5)	0 (0.0)	4 (13.8)	1 (3.4)	10 (34.5)	0 (0.0)	4 (13.8)	29 (100.0)
無回答	7 (50.0)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	3 (21.4)	0 (0.0)	2 (14.3)	14 (100.0)

◆勤務形態別

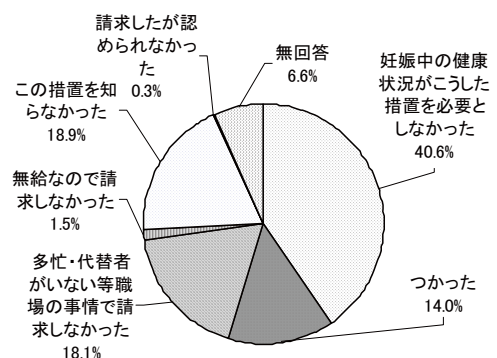
	妊娠中の健康 状況がこうした措置を必要 としなかった	延長又は増加 された	多忙・代替者 がいない等職 場の事情で請 求しなかった	無給なので請 求しなかった	この措置を知 らなかった	請求したが認 められなかつ た	無回答	計
昼日勤	545 (42.0)	44 (3.4)	213 (16.4)	20 (1.5)	408 (31.4)	1 (0.1)	68 (5.2)	1299 (100.0)
時差、 早遅番	70 (30.7)	8 (3.5)	51 (22.4)	1 (0.4)	82 (36.0)	1 (0.4)	15 (6.6)	228 (100.0)
交替制 勤務無	7 (38.9)	0 (0.0)	3 (16.7)	0 (0.0)	4 (22.2)	0 (0.0)	4 (22.2)	18 (100.0)
交替制 勤務有	42 (19.6)	8 (3.7)	49 (22.9)	3 (1.4)	84 (39.3)	1 (0.5)	27 (12.6)	214 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	8 (38.1)	0 (0.0)	3 (14.3)	0 (0.0)	8 (38.1)	0 (0.0)	2 (9.5)	21 (100.0)
裁量労働	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	4 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (44.4)	0 (0.0)	1 (11.1)	9 (100.0)
無回答	3 (37.5)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (37.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)

(D) 妊娠中、作業の制限・勤務時間の短縮・休業等は行使しましたか

◆全体

妊娠中 の健康 状況が こうした 措置を 必要とし なかつ た	つかつ た	多忙・代 替者が いない 等職場 の事情 で請求 しなかつ た	無給な ので請 求しな かつた	この措 置を知 らなかつ た	請求し たが認 められ なかつ た	無回答	計
731 (40.6)	252 (14.0)	325 (18.1)	27 (1.5)	340 (18.9)	6 (0.3)	119 (6.6)	1800 (100.0)

全体では、「妊娠中の健康状況がこうした措置を必要としなかった」が40.6%と最も多く、次いで「この措置を知らなかった」18.9%、「多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった」18.1%となった。



▲ 図9-4 妊娠中の作業制限・休業等の取得状況(全体) ▲

◆職種別

	妊娠中の健康状況がこうした措置を必要としなかった	延長又は増加された	多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった	無給なので請求しなかった	この措置を知らなかった	請求したが認められなかった	無回答	計
一般事務職	385 49.9	77 10.0	122 15.8	18 2.3	138 17.9	2 0.3	30 3.9	772 (100.0)
外交・営業	3 21.4	4 28.6	2 14.3	0 (0.0)	3 21.4	0 (0.0)	2 14.3	14 (100.0)
工場・生産現場	2 40.0	2 40.0	0 (0.0)	1 20.0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 0.0	5 (100.0)
マスコミ現場	1 25.0	2 50.0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 25.0	4 (100.0)
その他現業	6 28.6	5 23.8	2 9.5	0 (0.0)	6 28.6	0 (0.0)	2 9.5	21 (100.0)
販売員・店員	2 25.0	2 25.0	3 37.5	0 (0.0)	0 0.0	0 (0.0)	1 12.5	8 (100.0)
教職員	47 33.1	27 19.0	29 20.4	0 (0.0)	26 18.3	0 (0.0)	13 9.2	142 (100.0)
保育士	34 27.6	19 15.4	21 17.1	1 0.8	39 31.7	0 (0.0)	9 7.3	123 (100.0)
看護師	52 20.5	43 16.9	68 26.8	1 0.4	67 26.4	1 0.4	22 8.7	254 (100.0)
学童保育指導員	2 28.6	1 14.3	2 28.6	0 (0.0)	2 28.6	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	4 26.7	7 46.7	2 13.3	0 (0.0)	1 6.7	0 (0.0)	1 6.7	15 (100.0)
研究職	5 38.5	5 38.5	1 7.7	0 (0.0)	1 7.7	0 (0.0)	1 7.7	13 (100.0)
その他専門職	168 45.4	53 14.3	64 17.3	6 1.6	47 12.7	3 0.8	29 7.8	370 (100.0)
運輸・交通	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 (0.0)	4 44.4	0 (0.0)	3 33.3	9 (100.0)
その他	12 41.4	5 17.2	4 13.8	0 (0.0)	4 13.8	0 (0.0)	4 13.8	29 (100.0)
無回答	7 50.0	0 (0.0)	4 28.6	0 (0.0)	2 14.3	0 (0.0)	1 7.1	14 (100.0)

◆勤務形態別

	妊娠中の健康状況がこうした措置を必要としなかった	延長又は増加された	多忙・代替者がいない等職場の事情で請求しなかった	無給なので請求しなかった	この措置を知らなかった	請求したが認められなかった	無回答	計
昼日勤	589 (45.3)	180 (13.9)	218 (16.8)	22 (1.7)	219 (16.9)	4 (0.3)	67 (5.2)	1299 (100.0)
時差、早遅番	77 (33.8)	34 (14.9)	39 (17.1)	3 (1.3)	58 (25.4)	0 (0.0)	17 (7.5)	228 (100.0)
交替制勤務無	8 (44.4)	3 (16.7)	3 (16.7)	0 (0.0)	1 (5.6)	0 (0.0)	3 (16.7)	18 (100.0)
交替制勤務有	40 (18.7)	28 (13.1)	58 (27.1)	2 (0.9)	55 (25.7)	2 (0.9)	29 (13.6)	214 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	9 (42.9)	5 (23.8)	3 (14.3)	0 (0.0)	3 (14.3)	0 (0.0)	1 (4.8)	21 (100.0)
裁量労働	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	4 (44.4)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	9 (100.0)
無回答	2 (25.0)	2 (25.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)

10. 育児休業法・労基法改正による小学校就学始期までの深夜業・時間外労働等の免除措置

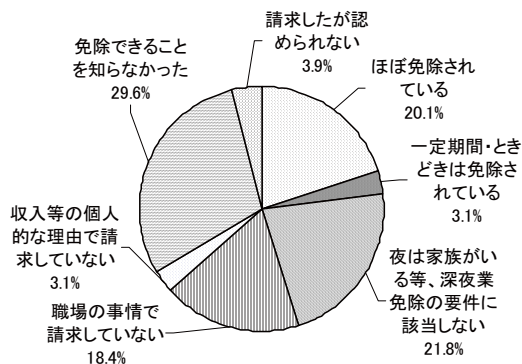
育児・介護休業法により、(A) 就学前の子を養育する労働者が申し出た場合深夜業（午後 10 時から午前 5 時まで）を免除すること、(B) 就学前の子を養育する労働者が申し出た場合の時間外労働は、月 24 時間、年 150 時間（公務員 360 時間）を超えてはならないことになっている。

(A)99 年 4 月以降、小学就学前の子をもつことによる深夜業の免除はされていますか

◆全体

	もともと深夜業はない	ほぼ免除されている	一定期間・ときどきは免除されている	家族等、深夜業免除の要件に該当しない	職場の事情で請求していない	収入等の個人的な理由で請求していない	免除できることを知らなかった	請求したが認められない	無回答	計
全体の割合	1295 (71.9)	72 (4.0)	11 (0.6)	78 (4.3)	66 (3.7)	11 (0.6)	106 (5.9)	14 (0.8)	147 (8.2)	1800 (100.0)
「なし」を除いた割合		72 (20.1)	11 (3.1)	78 (21.8)	66 (18.4)	11 (3.1)	106 (29.6)	14 (3.9)		358 (100.0)

全体では、「もともと深夜業はない」が 71.9%となった。これを除いた割合では、「ほぼ免除されている」が 20.1%、「一定期間ときどきは免除されている」3.1%、「夜は家族がいる等、深夜業免除の要件に該当しない」21.8%だったが、「職場の事情で請求していない」18.4%、「免除できることを知らなかった」という権利を知らなかった人が3割弱、わずかだが「請求したが認められなかった」という法律違反のケースもあった。また、「収入等の個人的理由で請求しなかった」も 3.1%となった。



▲ 図10-1 育児のための深夜業免除の取得状況(「深夜業はない」を除いた割合) ▲

◆職種別

	ほぼ免除されている	一定期間・ときどきは免除されている	家族等、深夜業免除の要件に該当しない	職場の事情で請求していない	収入等の個人的な理由で請求していない	免除できることを知らなかった	請求したが認められない	計
一般事務職	23 (39.7)	0 (0.0)	5 (8.6)	10 (17.2)	0 (0.0)	19 (32.8)	1 (1.7)	58 (100.0)
外交・営業	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
工場・生産現場	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
マスコミ現場	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
その他現業	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	3 (100.0)
販売員・店員	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
教職員	4 (36.4)	0 (0.0)	2 (18.2)	4 (36.4)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	11 (100.0)

保育士	0 (0.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	3 (37.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	8 (100.0)
看護師	16 (8.8)	9 (4.9)	48 (26.4)	27 (14.8)	8 (4.4)	62 (34.1)	12 (6.6)	182 (100.0)
学童保育 指導員	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
介護福祉 労働者	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	7 (100.0)
研究職	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
その他 専門職	20 (27.8)	0 (0.0)	16 (22.2)	16 (22.2)	2 (2.8)	18 (25.0)	0 (0.0)	72 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 0.0
その他	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	3 (50.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)

◆勤務形態別

	ほぼ免除され ている	一定期間・と きどきは免除 されている	家族等、深夜 業免除の要件 に該当しない	職場の事情で 請求していな い	収入等の個人 的な理由で請 求していない	免除できるこ とを知らなか った	請求したが認 められない	計
昼日勤	58 (41.1)	2 (1.4)	16 (11.3)	26 (18.4)	0 (0.0)	37 (26.2)	2 (1.4)	141 (100.0)
時差、 早遅番	7 (28.0)	2 (8.0)	5 (20.0)	4 (16.0)	0 (0.0)	7 (28.0)	0 (0.0)	25 (100.0)
交替制 勤務無	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
交替制 勤務有	2 (1.1)	7 (4.0)	55 (31.4)	33 (18.9)	9 (5.1)	57 (32.6)	12 (6.9)	175 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
フレックス制	4 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	3 (42.9)	0 (0.0)	7 (100.0)
無回答	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	4 (100.0)

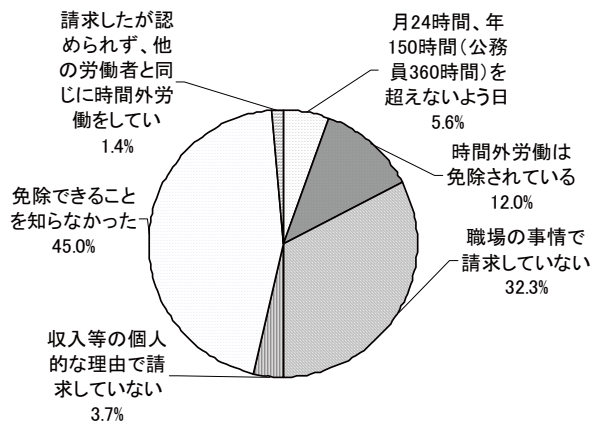
(B)99年4月以降、小学就学前の子をもつことによる時間外労働の制限はされていますか

◆全体

	制限を超える 時間外労働 (注1)なし	制限を超えな いよう日数や 時間が制限	時間外労働は 免除されてい る	職場の事情で 請求していな い	収入等の個人 的な理由で請 求していない	免除できるこ とを知らなか った	請求したが認 められず	無回答	計
全体の割合	1012 (56.2)	32 (1.8)	69 (3.8)	186 (10.3)	21 (1.2)	259 (14.4)	8 (0.4)	213 (11.8)	1800 (100.0)
「なし」を除いた割合		32 (5.6)	69 (12.0)	186 (32.3)	21 (3.7)	259 (45.0)	8 (1.4)		575 (100.0)

注1) 制限を超える時間外労働：月24時間、年150時間（公務員360時間）を超える時間外労働

全体では、「もともと月24時間、年150時間（公務員360時間）を超える時間外労働はない」が56.2%となった。これを除いた割合では、「免除できることを知らなかった」が45.0%と最も多く、次いで「職場の事情で請求していない」が32.3%、「時間外労働は免除されている」が12.0%となった。わずかながら「請求したが認められなかった」という法律違反のケースもあった。また、「収入等の個人的理由で請求しなかった」も3.1%となった。



▲ 図10-2 育児のための時間外労働制限の取得状況(「制限を超える時間外労働はない」を除いた割合)▲

◆職種別

	制限を超えないよう日数や時間が制限	時間外労働は免除されている	職場の事情で請求していない	収入等の個人的な理由で請求していない	免除できることを知らなかった	請求したが認められず	計
一般事務職	10 (5.0)	31 (15.4)	73 (36.3)	10 (5.0)	76 (37.8)	1 (0.5)	201 (100.0)
外交・営業	1 (16.7)	4 (66.7)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
工場・生産現場	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
その他現業	1 (12.5)	1 (12.5)	3 (37.5)	0 (0.0)	3 (37.5)	0 (0.0)	8 (100.0)
販売員・店員	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
教職員	2 (4.4)	4 (8.9)	19 (42.2)	1 (2.2)	19 (42.2)	0 (0.0)	45 (100.0)
保育士	3 (8.8)	2 (5.9)	5 (14.7)	0 (0.0)	23 (67.6)	1 (2.9)	34 (100.0)
看護師	4 (2.6)	8 (5.3)	45 (29.6)	6 (3.9)	83 (54.6)	6 (3.9)	152 (100.0)
学童保育指導員	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
介護福祉労働者	1 (20.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
研究職	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
その他専門職	10 (10.6)	13 (13.8)	28 (29.8)	2 (2.1)	41 (43.6)	0 (0.0)	94 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	3 (100.0)
その他	0 (0.0)	3 (30.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	4 (40.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	5 (100.0)

◆勤務形態別

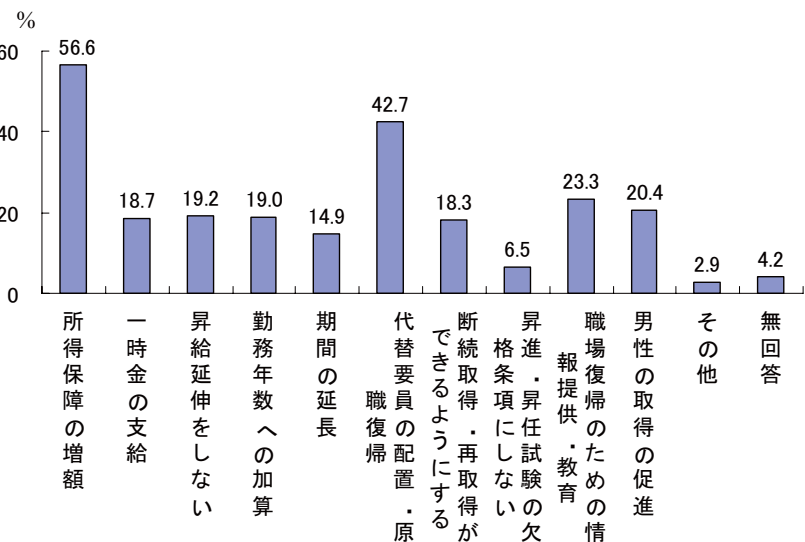
	制限を超えない よう日数や時間 が制限	時間外労働は免 除されている	職場の事情で請 求していない	収入等の個人的 な理由で請求し ていない	免除できること を知らなかった	請求したが認め られず	計
昼日勤	22 (6.1)	53 (14.8)	124 (34.6)	15 (4.2)	143 (39.9)	1 (0.3)	358 (100.0)
時差、 早遅番	4 (5.6)	8 (11.3)	17 (23.9)	0 (0.0)	41 (57.7)	1 (1.4)	71 (100.0)
交替制 勤務無	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	3 (100.0)
交替制 勤務有	3 (2.4)	4 (3.2)	39 (31.2)	4 (3.2)	69 (55.2)	6 (4.8)	125 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
フレックス制	1 (14.3)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
その他	1 (20.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
無回答	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	5 (100.0)

11. 育児休業制度の改善にむけてもっとも要求したいこと(3つ以内回答)

◆全体

所得保 障の増 額	一時金 の支給	昇給延 伸をし ない	勤務年 数への 加算	期間の 延長	代替要 員の配 置・原職 復帰	断続取 得・再取 得がで きるよ うにする	昇進・昇 任試験 の欠格 条項に しない	職場復 帰のた めの情 報提 供・教育	男性の 取得の 促進	その他	無回答	計
1018 (56.6)	336 (18.7)	346 (19.2)	342 (19.0)	268 (14.9)	768 (42.7)	330 (18.3)	117 (6.5)	420 (23.3)	368 (20.4)	52 (2.9)	76 (4.2)	1800 (100.0)

全体では、「所得保障の増額」が最も多く56.6%、次いで「代替要員の配置・原職復帰」42.7%となった(なお、調査票の選択肢、「代替要員の配置」と「原職復帰」が同じ番号となっていたためあわせて集計している)。「職場復帰のための情報提供・教育」23.3%、「男性の取得の促進」20.4%と、それぞれ2割を超えている。



▲ 図11 育児休業制度の改善要求(全体—3つ以内回答) ▲

◆職種別

	所得保障の増額	一時金の支給	昇給延伸をしない	勤務年数への加算	期間の延長	代替要員の配置・原職復帰	断続取得・再取得ができるようにする	昇進・昇任試験の欠格条項にしない	職場復帰のための情報提供・教育	男性の取得の促進	その他	無回答	計
一般事務職	431 (55.8)	114 (14.8)	155 (20.1)	153 (19.8)	104 (13.5)	293 (38.0)	156 (20.2)	52 (6.7)	221 (28.6)	147 (19.0)	19 (2.5)	28 (3.6)	772 (100.0)
外交・営業	9 (64.3)	4 (28.6)	1 (7.1)	4 (28.6)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	2 (14.3)	3 (21.4)	4 (28.6)	1 (7.1)	1 (7.1)	14 (100.0)
工場・生産現場	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
その他現業	7 (33.3)	5 (23.8)	7 (33.3)	6 (28.6)	2 (9.5)	10 (47.6)	3 (14.3)	3 (14.3)	3 (14.3)	5 (23.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	21 (100.0)
販売員・店員	5 (62.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	3 (37.5)	1 (12.5)	0 (0.0)	3 (37.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	83 (58.5)	24 (16.9)	32 (22.5)	25 (17.6)	23 (16.2)	30 (21.1)	21 (14.8)	4 (2.8)	26 (18.3)	38 (26.8)	5 (3.5)	9 (6.3)	142 (100.0)
保育士	83 (67.5)	37 (30.1)	20 (16.3)	27 (22.0)	20 (16.3)	53 (43.1)	15 (12.2)	9 (7.3)	11 (8.9)	22 (17.9)	5 (4.1)	6 (4.9)	123 (100.0)
看護師	160 (63.0)	72 (28.3)	48 (18.9)	53 (20.9)	49 (19.3)	119 (46.9)	33 (13.0)	13 (5.1)	45 (17.7)	34 (13.4)	6 (2.4)	14 (5.5)	254 (100.0)
学童保育指導員	6 (85.7)	3 (42.9)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉労働者	8 (53.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	3 (20.0)	1 (6.7)	10 (66.7)	1 (6.7)	2 (13.3)	5 (33.3)	2 (13.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	7 (53.8)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 (15.4)	2 (15.4)	7 (53.8)	4 (30.8)	1 (7.7)	3 (23.1)	5 (38.5)	2 (15.4)	0 (0.0)	13 (100.0)
その他専門職	192 (51.9)	61 (16.5)	68 (18.4)	58 (15.7)	55 (14.9)	208 (56.2)	80 (21.6)	25 (6.8)	86 (23.2)	102 (27.6)	11 (3.0)	11 (3.0)	370 (100.0)
運輸・交通	6 (66.7)	2 (22.2)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	3 (33.3)	3 (33.3)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	9 (100.0)
その他	9 (31.0)	7 (24.1)	5 (17.2)	4 (13.8)	4 (13.8)	16 (55.2)	6 (20.7)	1 (3.4)	3 (10.3)	3 (10.3)	1 (3.4)	2 (6.9)	29 (100.0)
無回答	6 (42.9)	3 (21.4)	4 (28.6)	2 (14.3)	3 (21.4)	6 (42.9)	2 (14.3)	2 (14.3)	5 (35.7)	1 (7.1)	1 (7.1)	1 (7.1)	14 (100.0)

◆勤務形態別

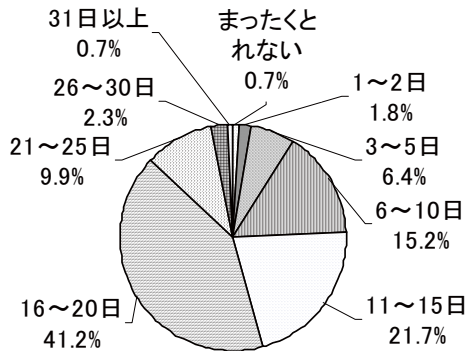
	所得保障の増額	一時金の支給	昇給延伸をしない	勤務年数への加算	期間の延長	代替要員の配置・原職復帰	断続取得・再取得ができるようにする	昇進・昇任試験の欠格条項にしない	職場復帰のための情報提供・教育	男性の取得の促進	その他	無回答	計
昼日勤	716 (55.1)	211 (16.2)	254 (19.6)	243 (18.7)	179 (13.8)	530 (40.8)	252 (19.4)	81 (6.2)	330 (25.4)	282 (21.7)	37 (2.8)	55 (4.2)	1299 (100.0)
時差、早遅番	135 (59.2)	63 (27.6)	40 (17.5)	44 (19.3)	42 (18.4)	100 (43.9)	40 (17.5)	17 (7.5)	32 (14.0)	44 (19.3)	9 (3.9)	7 (3.1)	228 (100.0)
交替制勤務無	8 (44.4)	0 (0.0)	4 (22.2)	3 (16.7)	3 (16.7)	9 (50.0)	4 (22.2)	1 (5.6)	3 (16.7)	7 (38.9)	0 (0.0)	1 (5.6)	18 (100.0)
交替制勤務有	142 (66.4)	58 (27.1)	42 (19.6)	44 (20.6)	35 (16.4)	110 (51.4)	26 (12.1)	11 (5.1)	43 (20.1)	23 (10.7)	4 (1.9)	12 (5.6)	214 (100.0)
夜勤専門	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	8 (38.1)	1 (4.8)	2 (9.5)	3 (14.3)	4 (19.0)	11 (52.4)	3 (14.3)	6 (28.6)	7 (33.3)	8 (38.1)	1 (4.8)	0 (0.0)	21 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	2 (100.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	2 (22.2)	1 (11.1)	2 (22.2)	3 (33.3)	3 (33.3)	4 (44.4)	2 (22.2)	1 (11.1)	3 (33.3)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (100.0)

無回答	6 (75.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	2 (25.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	8 (100.0)
-----	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------

12. 昨年一年間の年休取得日数(今年度採用者、昨年産休、育児休業等が2ヶ月以上かかった人を除く)

◆全体

まったくとれない	1～2日	3～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	計
10 (0.7)	24 (1.8)	87 (6.4)	206 (15.2)	295 (21.7)	559 (41.2)	135 (9.9)	31 (2.3)	10 (0.7)	1357 (100.0)



回答者 1357 人のうち、「16～20日」が 41.2% と最も多く、次いで「11～15日」21.7%、「6～10日」15.2%となった。一般女性労働者の年休取得割合と比べると、育児期の女性労働者は「11日以上」が 75.9%、一般女性労働者は 63.8%と育児期の女性労働者の方が 12.1 ポイント高い。

▲ 図12 昨年一年間の年休日数(全体) ▲

◆職種別

	まったくとれない	1～2日	3～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	計
一般事務職	1 (0.2)	2 (0.3)	14 (2.3)	65 (10.8)	136 (22.6)	291 (48.3)	71 (11.8)	17 (2.8)	5 (0.8)	602 (100.0)
外交・営業	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (18.2)	2 (18.2)	6 (54.5)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100.0)
工場・生産現場	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
その他現業	0 (0.0)	1 (6.3)	2 (12.5)	2 (12.5)	2 (12.5)	6 (37.5)	2 (12.5)	1 (6.3)	0 (0.0)	16 (100.0)
販売員・店員	2 (28.6)	2 (28.6)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
教職員	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (7.6)	18 (17.1)	26 (24.8)	40 (38.1)	13 (12.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	105 (100.0)
保育士	0 (0.0)	2 (2.0)	16 (16.3)	33 (33.7)	24 (24.5)	20 (20.4)	3 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	98 (100.0)
看護師	3 (1.7)	12 (6.7)	34 (18.9)	42 (23.3)	43 (23.9)	35 (19.4)	8 (4.4)	2 (1.1)	1 (0.6)	180 (100.0)
学童保育指導員	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
介護福祉労働者	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	4 (44.4)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (100.0)
研究職	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	2 (22.2)	2 (22.2)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	9 (100.0)
その他専門職	3 (1.1)	3 (1.1)	5 (1.8)	27 (9.9)	51 (18.8)	141 (51.8)	29 (10.7)	9 (3.3)	4 (1.5)	272 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
その他	0 (0.0)	1 (4.2)	1 (4.2)	6 (25.0)	4 (16.7)	9 (37.5)	3 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (100.0)

無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	1 (16.7)	0 (0.0)	3 (50.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)
-----	------------	------------	-------------	-------------	------------	-------------	------------	-------------	------------	--------------

◆勤務形態別

	まったく とれない	1～2日	3～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	計
昼日勤	3 (0.3)	9 (0.9)	35 (3.6)	127 (12.9)	213 (21.7)	443 (45.1)	117 (11.9)	26 (2.6)	10 (1.0)	983 (100.0)
時差、 早遅番	4 (2.3)	5 (2.8)	20 (11.4)	45 (25.6)	40 (22.7)	55 (31.3)	5 (2.8)	2 (1.1)	0 (0.0)	176 (100.0)
交替制 勤務無	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	4 (30.8)	4 (30.8)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	13 (100.0)
交替制 勤務有	2 (1.3)	10 (6.4)	26 (16.7)	31 (19.9)	35 (22.4)	40 (25.6)	10 (6.4)	2 (1.3)	0 (0.0)	156 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
フレックス制	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (10.5)	14 (73.7)	2 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

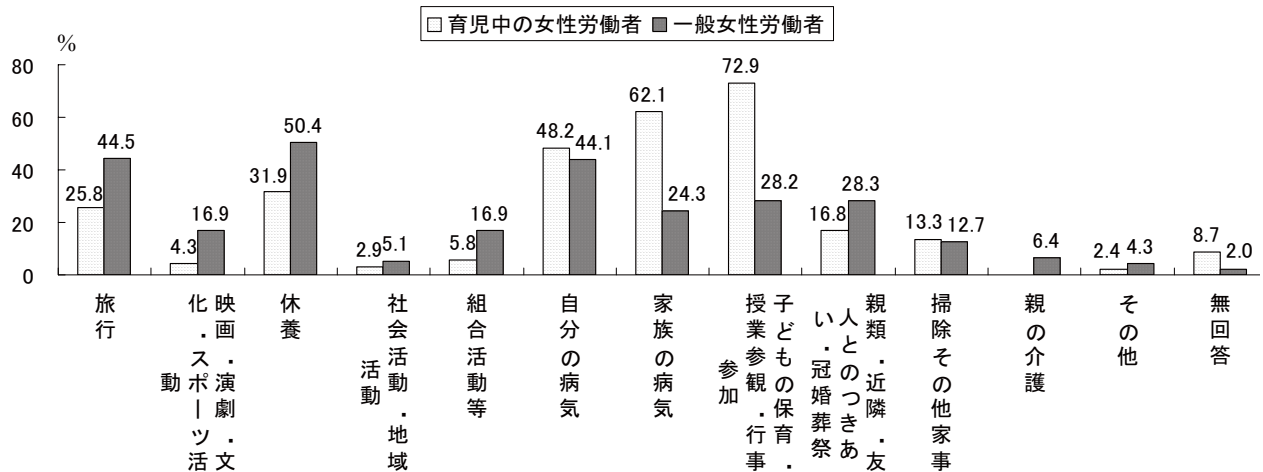
13. 年休を何のために使いましたか(5つ以内回答)

◆全体

旅行	映画・演 劇・文 化・スポ ーツ活 動	休養	社会活 動・地域 活動	組合活 動等	自分の 病気	家族の 病気	子どもの 保育・授 業参観・ 行事参 加	親類・近 隣・友人 とのつき あい・冠 婚葬祭	掃除そ の他家 事	その他	無回答	計
465 (25.8)	78 (4.3)	574 (31.9)	53 (2.9)	105 (5.8)	868 (48.2)	1117 (62.1)	1313 (72.9)	302 (16.8)	240 (13.3)	43 (2.4)	156 (8.7)	1800 (100.0)

全体では、「子どもの保育・授業参観・行事参加」が最も多く 72.9%、次いで「家族の病気」62.1%、「自分の病気」48.2%、「休養」31.9%、「旅行」25.8%となった。一般女性労働者と比較すると、子どもや家族のために年休を使う傾向が強いことがわかる。

職種別では、看護師で「休養」が 42.5%、その他現業で「自分の病気」が 71.4%と多いなどの傾向が見られた。



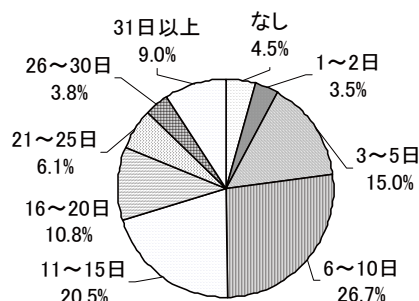
▲ 図13 昨年一年間の年休の使途(育児中の女性労働者と一般労働者—5つ以内回答) ▲

14. 昨年一年間、子どもが病気のため保育園等に預けられなかった日数

◆全体

なし	1～2日	3～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	計
57 (4.5)	45 (3.5)	191 (15.0)	340 (26.7)	261 (20.5)	137 (10.8)	78 (6.1)	49 (3.8)	115 (9.0)	1273 (100.0)

回答者 1273 人のうち、全体では、「なし」は 4.5%で、
「6～10日」が最も多く 26.7%、「11～15日」20.5%、
「3～5日」15.0%、「16～20日」10.8%となった。



▲ 図14 子どもの病気で保育園等に預けられなかった日数(全体) ▲

◆職種別

	なし	1～2日	3～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	計
一般事務職	23 (4.1)	20 (3.6)	77 (13.7)	142 (25.2)	131 (23.3)	61 (10.8)	33 (5.9)	20 (3.6)	56 (9.9)	563 (100.0)
外交・営業	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	9 (100.0)
工場・生産 現場	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
マスコミ 現場	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
その他現業	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (38.5)	3 (23.1)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	13 (100.0)
販売員・ 店員	2 (28.6)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	7 (100.0)
教職員	5 (5.2)	3 (3.1)	22 (22.7)	36 (37.1)	16 (16.5)	5 (5.2)	4 (4.1)	3 (3.1)	3 (3.1)	97 (100.0)
保育士	7 (7.1)	1 (1.0)	11 (11.1)	31 (31.3)	18 (18.2)	12 (12.1)	8 (8.1)	3 (3.0)	8 (8.1)	99 (100.0)
看護師	10 (5.5)	9 (4.9)	34 (18.7)	36 (19.8)	37 (20.3)	18 (9.9)	13 (7.1)	7 (3.8)	18 (9.9)	182 (100.0)
学童保育 指導員	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
介護福祉 労働者	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (50.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)
研究職	1 (12.5)	2 (25.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
その他 専門職	6 (2.4)	8 (3.2)	33 (13.1)	75 (29.9)	47 (18.7)	31 (12.4)	15 (6.0)	10 (4.0)	26 (10.4)	251 (100.0)
運輸・交通	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	5 (100.0)
その他	0 (0.0)	1 (5.6)	3 (16.7)	6 (33.3)	3 (16.7)	2 (11.1)	2 (11.1)	1 (5.6)	0 (0.0)	18 (100.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	2 (33.3)	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)

◆勤務形態別

	なし	1～2日	3～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	計
昼日勤	37 (4.0)	35 (3.8)	130 (14.2)	243 (26.5)	198 (21.6)	100 (10.9)	52 (5.7)	37 (4.0)	85 (9.3)	917 (100.0)
時差、 早遅番	8 (4.7)	3 (1.8)	29 (17.2)	48 (28.4)	30 (17.8)	22 (13.0)	12 (7.1)	6 (3.6)	11 (6.5)	169 (100.0)

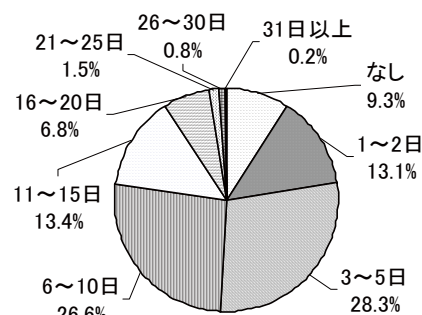
交替制勤務無	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	5 (38.5)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	13 (100.0)
交替制勤務有	8 (5.6)	5 (3.5)	28 (19.6)	38 (26.6)	27 (18.9)	11 (7.7)	9 (6.3)	5 (3.5)	12 (8.4)	143 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
フレックス制	2 (10.5)	1 (5.3)	2 (10.5)	4 (21.1)	4 (21.1)	2 (10.5)	1 (5.3)	0 (0.0)	3 (15.8)	19 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	5 (100.0)
無回答	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)

15. 昨年一年間、子どもが病気のために使った年次有給休暇の日数

◆全体

なし	1～2日	3～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	計
118 (9.3)	167 (13.1)	360 (28.3)	338 (26.6)	170 (13.4)	86 (6.8)	19 (1.5)	10 (0.8)	3 (0.2)	1271 (100.0)

回答者1271人のうち、全体では、「なし」は9.3%、「3～5日」が最も多く28.3%、「6～10日」26.6%、「11～15日」13.4%、「1～2日」13.1%となった。68.1%は10日以内だが、11～20日以内が20.1%、21日以上が2.5%となった。職種別では、看護師は「なし」が最も多く28.3%、次いで「1～2日」23.4%となっている。



▲ 図15 子どもの病気に使った年休の日数(全体) ▲

◆職種別

	なし	1～2日	3～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	計
一般事務職	28 (5.0)	62 (11.1)	156 (27.9)	154 (27.5)	102 (18.2)	40 (7.2)	10 (1.8)	7 (1.3)	0 (0.0)	559 (100.0)
外交・営業	2 (20.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	2 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
工場・生産現場	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
その他現業	2 (16.7)	3 (25.0)	4 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	12 (100.0)
販売員・店員	3 (37.5)	1 (12.5)	3 (37.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	9 (9.3)	9 (9.3)	37 (38.1)	22 (22.7)	10 (10.3)	9 (9.3)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	97 (100.0)
保育士	5 (5.2)	16 (16.5)	40 (41.2)	27 (27.8)	7 (7.2)	1 (1.0)	0 (0.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	97 (100.0)
看護師	52 (28.3)	43 (23.4)	40 (21.7)	35 (19.0)	9 (4.9)	2 (1.1)	2 (1.1)	0 (0.0)	1 (0.5)	184 (100.0)
学童保育指導員	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
介護福祉労働者	1 (14.3)	0 (0.0)	5 (71.4)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
研究職	2 (25.0)	1 (12.5)	2 (25.0)	3 (37.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
その他専門職	13 (5.2)	29 (11.6)	62 (24.7)	80 (31.9)	34 (13.5)	24 (9.6)	6 (2.4)	1 (0.4)	2 (0.8)	251 (100.0)

運輸・交通	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
その他	0 (0.0)	2 (11.1)	6 (33.3)	6 (33.3)	0 (0.0)	4 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (100.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	1 (16.7)	3 (50.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)

◆勤務形態別

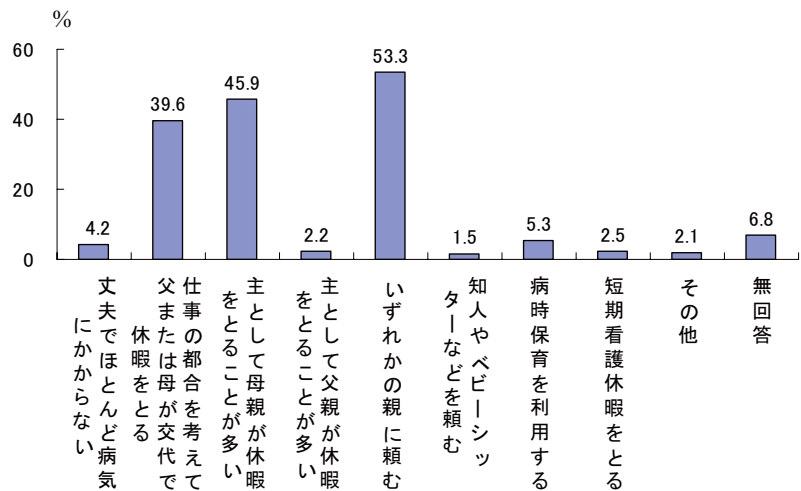
	なし	1～2日	3～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～25日	26～30日	31日以上	計
昼日勤	53 (5.8)	103 (11.2)	247 (26.9)	258 (28.1)	148 (16.1)	80 (8.7)	16 (1.7)	9 (1.0)	3 (0.3)	917 (100.0)
時差、早遅番	17 (10.3)	23 (13.9)	63 (38.2)	41 (24.8)	15 (9.1)	4 (2.4)	1 (0.6)	1 (0.6)	0 (0.0)	165 (100.0)
交替制勤務無	2 (16.7)	0 (0.0)	4 (33.3)	3 (25.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
交替制勤務有	41 (28.3)	40 (27.6)	34 (23.4)	26 (17.9)	3 (2.1)	0 (0.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	145 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
フレックス制	3 (15.8)	0 (0.0)	5 (26.3)	9 (47.4)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (100.0)
裁量労働	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	1 (16.7)	1 (16.7)	3 (50.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)

16. 子どもが病気のときの看護は主にどうしていますか(主に2つ以内回答)

◆全体

丈夫でほとんど病気にかからない	仕事の都合で父母が交代で休暇をとる	主として母親が休暇をとることが多い	主として父親が休暇をとることが多い	いずれかの親に頼む	知人やベビーシッターなどを頼む	病時保育を利用する	短期看護休暇をとる	その他	無回答	計
75 (4.2)	712 (39.6)	826 (45.9)	39 (2.2)	960 (53.3)	27 (1.5)	95 (5.3)	45 (2.5)	37 (2.1)	122 (6.8)	1800 (100.0)

全体では、「いずれかの親に頼む」53.3%、次いで「主として母親が休暇をとることが多い」45.9%、「仕事の都合を考えて父または母が交代で休暇をとる」39.6%となった。父と母とのかかわりをみると、主に母が45.9%、父母は39.6%、主に父は2.2%と、母が中心だが、父母が約4割に近づいている。



▲ 図16 子どもが病気のときの看護(全体—2つ以内回答) ▲

◆職種別

	丈夫でほとんど病気にかからない	仕事の都合で父母が交代で休暇をとる	主として母親が休暇をとることが多い	主として父親が休暇をとることが多い	いずれかの親に頼む	知人やベビーシッターなどを頼む	病時保育を利用する	短期看護休暇をとる	その他	無回答	計
一般事務職	27 (3.5)	320 (41.5)	389 (50.4)	3 (0.4)	405 (52.5)	4 (0.5)	35 (4.5)	20 (2.6)	8 (1.0)	45 (5.8)	772 (100.0)
外交・営業	1 (7.1)	3 (21.4)	8 (57.1)	0 (0.0)	6 (42.9)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	14 (100.0)
工場・生産現場	1 (20.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	2 (9.5)	6 (28.6)	6 (28.6)	1 (4.8)	14 (66.7)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (4.8)	1 (4.8)	21 (100.0)
販売員・店員	0 (0.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	7 (87.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	8 (5.6)	60 (42.3)	71 (50.0)	5 (3.5)	80 (56.3)	0 (0.0)	7 (4.9)	4 (2.8)	4 (2.8)	8 (5.6)	142 (100.0)
保育士	3 (2.4)	38 (30.9)	61 (49.6)	8 (6.5)	87 (70.7)	5 (4.1)	5 (4.1)	0 (0.0)	3 (2.4)	7 (5.7)	123 (100.0)
看護師	14 (5.5)	80 (31.5)	91 (35.8)	14 (5.5)	169 (66.5)	9 (3.5)	14 (5.5)	3 (1.2)	10 (3.9)	11 (4.3)	254 (100.0)
学童保育指導員	0 (0.0)	2 (28.6)	4 (57.1)	0 (0.0)	5 (71.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	7 (100.0)
介護福祉労働者	1 (6.7)	6 (40.0)	5 (33.3)	1 (6.7)	7 (46.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	2 (15.4)	6 (46.2)	7 (53.8)	0 (0.0)	4 (30.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)
その他専門職	14 (3.8)	172 (46.5)	155 (41.9)	6 (1.6)	151 (40.8)	8 (2.2)	30 (8.1)	14 (3.8)	7 (1.9)	33 (8.9)	370 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (22.2)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	2 (6.9)	7 (24.1)	13 (44.8)	1 (3.4)	12 (41.4)	0 (0.0)	1 (3.4)	1 (3.4)	0 (0.0)	6 (20.7)	29 (100.0)
無回答	0 (0.0)	8 (57.1)	6 (42.9)	0 (0.0)	9 (64.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (14.3)	14 (100.0)

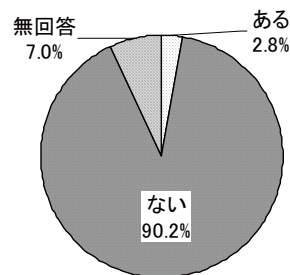
◆勤務形態別

	丈夫でほとんど病気にかからない	仕事の都合で父母が交代で休暇をとる	主として母親が休暇をとることが多い	主として父親が休暇をとることが多い	いずれかの親に頼む	知人やベビーシッターなどを頼む	病時保育を利用する	短期看護休暇をとる	その他	無回答	計
昼日勤	58 (4.5)	547 (42.1)	626 (48.2)	14 (1.1)	674 (51.9)	13 (1.0)	70 (5.4)	37 (2.8)	23 (1.8)	77 (5.9)	1299 (100.0)
時差、早遅番	5 (2.2)	82 (36.0)	104 (45.6)	9 (3.9)	139 (61.0)	6 (2.6)	13 (5.7)	3 (1.3)	6 (2.6)	15 (6.6)	228 (100.0)
交替制勤務無	1 (5.6)	5 (27.8)	10 (55.6)	1 (5.6)	7 (38.9)	0 (0.0)	1 (5.6)	1 (5.6)	0 (0.0)	1 (5.6)	18 (100.0)
交替制勤務有	9 (4.2)	62 (29.0)	67 (31.3)	15 (7.0)	121 (56.5)	8 (3.7)	10 (4.7)	4 (1.9)	8 (3.7)	24 (11.2)	214 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (100.0)
フレックス制	2 (9.5)	9 (42.9)	11 (52.4)	0 (0.0)	7 (33.3)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	21 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	0 (0.0)	5 (55.6)	2 (22.2)	0 (0.0)	6 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	9 (100.0)
無回答	0 (0.0)	2 (25.0)	4 (50.0)	0 (0.0)	5 (62.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (25.0)	8 (100.0)

17. 子どもの比較的長期の病気や保育行事などで年休では足りずに欠勤したことの有無

◆全体

ある	ない	無回答	計
51 (2.8)	1623 (90.2)	126 (7.0)	1800 (100.0)



全体では、「ある」は2.8%、9割が「ない」と回答している。

▲ 図17 子どもの病気や保育行事での欠勤の有無(全体) ▲

◆職種別

	ある	ない	無回答	計
一般事務職	14 (1.8)	713 (92.4)	45 (5.8)	772 (100.0)
外交・営業	1 (7.1)	12 (85.7)	1 (7.1)	14 (100.0)
工場・ 生産現場	2 (40.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	5 (100.0)
マスコミ 現場	1 (25.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	0 (0.0)	19 (90.5)	2 (9.5)	21 (100.0)
販売員・ 店員	0 (0.0)	8 (100.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	6 (4.2)	130 (91.5)	6 (4.2)	142 (100.0)
保育士	7 (5.7)	107 (87.0)	9 (7.3)	123 (100.0)
看護師	6 (2.4)	237 (93.3)	11 (4.3)	254 (100.0)
学童保育 指導員	0 (0.0)	7 (100.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉 労働者	1 (6.7)	13 (86.7)	1 (6.7)	15 (100.0)
研究職	1 (7.7)	12 (92.3)	0 (0.0)	13 (100.0)
その他 専門職	9 (2.4)	326 (88.1)	35 (9.5)	370 (100.0)
運輸・交通	0 (0.0)	5 (55.6)	4 (44.4)	9 (100.0)
その他	2 (6.9)	20 (69.0)	7 (24.1)	29 (100.0)
無回答	1 (7.1)	11 (78.6)	2 (14.3)	14 (100.0)

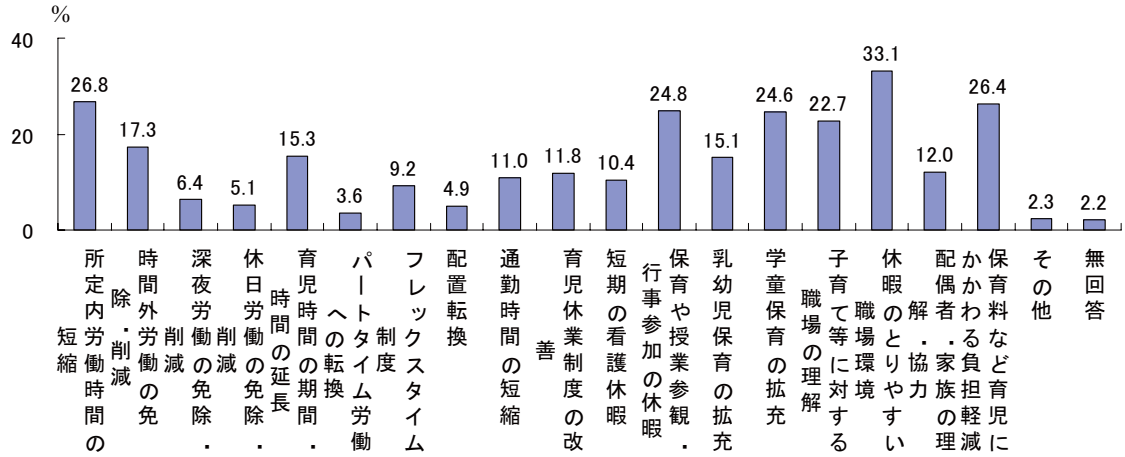
◆勤務形態別

	ある	ない	無回答	計
昼日勤	36 (2.8)	1182 (91.0)	81 (6.2)	1299 (100.0)
時差、 早遅番	8 (3.5)	204 (89.5)	16 (7.0)	228 (100.0)
交替制 勤務無	0 (0.0)	17 (94.4)	1 (5.6)	18 (100.0)
交替制 勤務有	6 (2.8)	185 (86.4)	23 (10.7)	214 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (100.0)
フレックス制	0 (0.0)	20 (95.2)	1 (4.8)	21 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	0 (0.0)	8 (88.9)	1 (11.1)	9 (100.0)
無回答	1 (12.5)	5 (62.5)	2 (25.0)	8 (100.0)

18. 仕事と家庭・育児を両立させて働きつづけるためにもっとも切実な要求(3つ以内回答)

◆全体

縮 所定内労働時間の短縮	削減 時間外労働の免除・削減	減 深夜労働の免除・削減	減 休日労働の免除・削減	育 児時間の期間・時間延長	転 換 パートタイム労働への転換	フ レックスタイム制度	配 置 転 換	通 勤 時 間 の 短 縮	育 児 休 業 制 度 の 改 善	短 期 の 看 護 休 暇	保 育 や 授 業 参 観 ・ 行 事 参 加 の 休 暇	乳 幼 児 保 育 の 拡 充	学 童 保 育 の 拡 充	職 場 の 理 解 子 育 て 等 に 対 す る 職 場 環 境	休 暇 の と り や す い 職 場 環 境	協 力 配 偶 者 ・ 家 族 の 理 解	保 育 料 な ど 育 児 に か か わ る 負 担 軽 減	そ 他	無 回 答	計
482	312	115	92	275	64	166	88	198	213	188	446	271	443	408	596	216	475	42	40	1800
(26.8)	(17.3)	(6.4)	(5.1)	(15.3)	(3.6)	(9.2)	(4.9)	(11.0)	(11.8)	(10.4)	(24.8)	(15.1)	(24.6)	(22.7)	(33.1)	(12.0)	(26.4)	(2.3)	(2.2)	(100.0)



▲ 図18 仕事と家庭・育児を両立させるもっとも切実な要求(全体—3つ以内回答) ▲

全体では、「休暇のとりやすい職場環境」が33.1%で最も多く、次いで「所定内労働時間の短縮」26.8%、「保育料など育児にかかわる負担軽減」26.4%、「保育や授業参観・行事参加の休暇」24.8%、「学童保育の充実」24.6%となった。

◆職種別

	縮 所定内労働時間の短縮	削減 時間外労働の免除・削減	減 深夜労働の免除・削減	減 休日労働の免除・削減	育 児時間の期間・時間延長	転 換 パートタイム労働への転換	フ レックスタイム制度	配 置 転 換	通 勤 時 間 の 短 縮	育 児 休 業 制 度 の 改 善	短 期 の 看 護 休 暇	保 育 や 授 業 参 観 ・ 行 事 参 加 の 休 暇	乳 幼 児 保 育 の 拡 充	学 童 保 育 の 拡 充	職 場 の 理 解 子 育 て 等 に 対 す る 職 場 環 境	休 暇 の と り や す い 職 場 環 境	協 力 配 偶 者 ・ 家 族 の 理 解	保 育 料 な ど 育 児 に か か わ る 負 担 軽 減	そ 他	無 回 答	計
一般事務職	234 (30.3)	119 (15.4)	5 (0.6)	19 (2.5)	122 (15.8)	31 (4.0)	58 (7.5)	50 (6.5)	107 (13.9)	87 (11.3)	74 (9.6)	201 (26.0)	114 (14.8)	211 (27.3)	198 (25.6)	229 (29.7)	100 (13.0)	218 (28.2)	16 (2.1)	12 (1.6)	772 (100.0)
外交・営業	2 (14.3)	3 (21.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	1 (7.1)	1 (7.1)	2 (14.3)	1 (7.1)	2 (14.3)	2 (14.3)	3 (21.4)	3 (21.4)	4 (28.6)	3 (21.4)	1 (7.1)	5 (35.7)	1 (7.1)	1 (7.1)	14 (100.0)
工場・生産現場	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
マスコミ現場	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
その他現業	5 (23.8)	2 (9.5)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	2 (9.5)	0 (0.0)	4 (19.0)	5 (23.8)	2 (9.5)	5 (23.8)	4 (19.0)	8 (38.1)	5 (23.8)	8 (38.1)	3 (14.3)	7 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	21 (100.0)
販売員・店員	3 (37.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	3 (37.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	2 (25.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
教職員	25 (17.6)	21 (14.8)	6 (4.2)	12 (8.5)	24 (16.9)	4 (2.8)	11 (7.7)	3 (2.1)	25 (17.6)	18 (12.7)	16 (11.3)	38 (26.8)	23 (16.2)	39 (27.5)	33 (23.2)	44 (31.0)	19 (13.4)	30 (21.1)	5 (3.5)	5 (3.5)	142 (100.0)
保育士	31 (25.2)	26 (21.1)	5 (4.1)	9 (7.3)	22 (17.9)	5 (4.1)	5 (4.1)	2 (1.6)	8 (6.5)	10 (8.1)	26 (21.1)	32 (26.0)	9 (7.3)	15 (12.2)	20 (16.3)	63 (51.2)	14 (11.4)	44 (35.8)	3 (2.4)	3 (2.4)	123 (100.0)
看護師	34 (13.4)	86 (33.9)	79 (31.1)	32 (12.6)	25 (9.8)	8 (3.1)	17 (6.7)	13 (5.1)	3 (1.2)	35 (13.8)	20 (7.9)	63 (24.8)	36 (14.2)	29 (11.4)	52 (20.5)	101 (39.8)	27 (10.6)	65 (25.6)	4 (1.6)	6 (2.4)	254 (100.0)

学童保育 指導員	3 (42.9)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	3 (42.9)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	3 (42.9)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
介護福祉 労働者	2 (13.3)	2 (13.3)	1 (6.7)	3 (20.0)	4 (26.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	1 (6.7)	3 (20.0)	2 (13.3)	8 (53.3)	4 (26.7)	7 (46.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	15 (100.0)
研究職	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	1 (7.7)	3 (23.1)	6 (46.2)	5 (38.5)	3 (23.1)	2 (15.4)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)
その他 専門職	123 (33.2)	39 (10.5)	14 (3.8)	12 (3.2)	57 (15.4)	15 (4.1)	61 (16.5)	17 (4.6)	40 (10.8)	47 (12.7)	41 (11.1)	86 (23.2)	68 (18.4)	111 (30.0)	79 (21.4)	117 (31.6)	36 (9.7)	74 (20.0)	8 (2.2)	7 (1.9)	370 (100.0)
運輸・ 交通	4 (44.4)	2 (22.2)	2 (22.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	2 (22.2)	9 (100.0)
その他	7 (24.1)	6 (20.7)	0 (0.0)	1 (3.4)	7 (24.1)	0 (0.0)	1 (3.4)	0 (0.0)	6 (20.7)	2 (6.9)	2 (6.9)	4 (13.8)	6 (20.7)	7 (24.1)	4 (13.8)	8 (27.6)	4 (13.8)	13 (44.8)	1 (3.4)	2 (6.9)	29 (100.0)
無回答	4 (28.6)	4 (28.6)	1 (7.1)	1 (7.1)	3 (21.4)	0 (0.0)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	4 (28.6)	2 (14.3)	3 (21.4)	2 (14.3)	5 (35.7)	1 (7.1)	3 (21.4)	0 (0.0)	1 (7.1)	14 (100.0)

◆勤務形態別

	短縮 所定内労働時間の 免除・削減	時間外労働の 免除・削減	深夜労働の免除・ 削減	休日労働の免除・ 削減	育児時間の期間・ 時間の延長	パートタイム労働 の転換	フレックスタイム 制度	配置転換	通勤時間の短縮	改善 育児休業制度の	短期の看護休暇	保育や授業参観・ 行事参加の休暇	乳幼児保育の拡充	学童保育の拡充	子育て等に対する 職場の理解	職場環境 休暇のとりやすさ	配偶者・家族の理 解・協力	保育料など育児に かかる負担軽減	その他	無回答	計
昼日勤	370 (28.5)	195 (15.0)	32 (2.5)	52 (4.0)	218 (16.8)	47 (3.6)	131 (10.1)	67 (5.2)	169 (13.0)	154 (11.9)	129 (9.9)	334 (25.7)	199 (15.3)	372 (28.6)	305 (23.5)	393 (30.3)	163 (12.5)	341 (26.3)	27 (2.1)	24 (1.8)	1299 (100.0)
時差、 早	64 (28.1)	39 (17.1)	9 (3.9)	11 (4.8)	35 (15.4)	7 (3.1)	13 (5.7)	5 (2.2)	21 (9.2)	25 (11.0)	32 (14.0)	59 (25.9)	24 (10.5)	40 (17.5)	49 (21.5)	105 (46.1)	30 (13.2)	70 (30.7)	8 (3.5)	4 (1.8)	228 (100.0)
勤務 交替制	7 (38.9)	1 (5.6)	2 (11.1)	2 (11.1)	3 (16.7)	1 (5.6)	1 (5.6)	2 (11.1)	1 (5.6)	4 (22.2)	3 (16.7)	3 (16.7)	2 (11.1)	3 (16.7)	2 (11.1)	3 (16.7)	4 (22.2)	3 (16.7)	2 (11.1)	1 (5.6)	18 (100.0)
勤務 交替制	31 (14.5)	69 (32.2)	68 (31.8)	27 (12.6)	14 (6.5)	8 (3.7)	16 (7.5)	12 (5.6)	4 (1.9)	25 (11.7)	20 (9.3)	46 (21.5)	36 (16.8)	19 (8.9)	42 (19.6)	84 (39.3)	17 (7.9)	50 (23.4)	4 (1.9)	10 (4.7)	214 (100.0)
夜勤 専門	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
制 フレックス	6 (28.6)	5 (23.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (14.3)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (4.8)	2 (9.5)	2 (9.5)	3 (14.3)	3 (14.3)	7 (33.3)	7 (33.3)	7 (33.3)	4 (19.0)	1 (4.8)	4 (19.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	21 (100.0)
裁量 労働	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	1 (11.1)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	1 (11.1)	4 (44.4)	0 (0.0)	3 (33.3)	1 (11.1)	0 (0.0)	9 (100.0)
無 回答	2 (25.0)	2 (25.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	4 (50.0)	0 (0.0)	1 (12.5)	8 (100.0)